一〇、休憩中ト雖モ態度ヲ紊サナイコト

第五款　軍歌

軍歌ヲ行フニハ次ノ注意ヲ守ルコト

一、自己ノ隨意ヨリ之ニ和セナイコトハ宜シクナイ

二、音調ハ高調ナルヲ避ケ平調ナルコト

三、軍歌本ヲ携行スルカヨイ

四、可成一節ヲ完了シタル後休止シ或ハ他ノ軍歌ヲ行フコト
中途テ中絶スルハ惡習ヲ生シ易イモノテアル

五、軍歌ハ單調テ勇壯ナモノヲ選定スルコト

第六節　夜間動作ノ指導

第一款　視力ノ養成

各種ノ地形(高所、低所、開豁地、掩蔽地)等及各種ノ明暗及目標ニ依テ間隔ヲ開キテ立哨サセ各種ノ服裝ヲシテ假設敵ヲ前進サシ之ヲ發見シタモノ「止レ」ト呼ヒ

隊形

其遠近ヲ檢シ逐次熟練セシム

左ニ視力ノ限界表ヲ掲ゲ參考ニ資ス

視力限界

目標種類		目標ノ色	目標月ヲ背ニスルトキ	目標月ニ面スルトキ	中等ノ夜(星月夜)	半暗夜
一人	立姿	黒	一一〇米	一二四米	三八米	二〇米
		茶褐	一〇〇	四三	二三	一三
	膝姿	黒	一〇〇	一二〇	三六	一五
		茶褐	八〇	四〇	一九	一〇
分隊	四列側面縱隊(正面)	黒	一七八	一五三	六四	四五
		茶褐	一二五	一一六	三八	一八
	横隊ノ正面(八伍)	黒	二〇〇	二〇八	七三	四〇
		茶褐	一五五	一一四	四五	一六

第二款　聽力ノ養成

聽力養成ノ方法ハ先ツ適宜ノ場所ニ立姿、膝姿、伏姿ノ姿勢ヲ取リ之ニ對シ單獨者又ハ部隊ヲ背面

カラ接近セシメ其行進ノ音ヲ聞キタル時「止レ」ト呼ハシム

此ノ如クシテ各種各樣ノ練習ヲ行フモノトス

土工作業其他諸種ノ作業又ハ銃聲等ハ豫メ準備ヲナシ聽取セシムルヲ可トス

左ニ聽力限界表ヲ掲ケ參考トナス

聽力限界表

發音ノ種類	發音法及種類	平坦ナル草地凍結セサル雪上	平坦ナル軟土地砂交リノ地	平坦ナル篠地砂礫地	摘要
單獨行進	潜行	四米	五米	七米	
	常歩	二五	三〇	四〇	
二人行進	潜行	九	一〇	三五	
	常歩	三五	四五	九〇	
分隊(八伍)側面行進	潜行	二〇	二五	一〇〇	
	常歩	七〇	八〇	二二〇	
乘馬者單獨行進	常歩	一三〇	一七〇	二四〇	
	速歩	三〇〇	三三〇	四五〇	
單獨者ノ咳聲		三〇〇乃至五・五〇米 咳聲ノ大小ニヨリ差アリ			
小銃聲(空包)		四千米ヲ距テ平地ニアリテ中間ニ市街アル時聽取リ得ス			

備考 一、土地狀況ニ依リ軟地ハ音聲ヲ發スルコト少シ
二、人員ノ增加ニ從ヒ增大ス
三、土地ノ高低ニヨリ聽取距離ヲ增減ス

第三款 傳令、連絡、搜索、警戒

夜間ニ於ケル傳令、連絡兵、歩哨、斥候等ノ諸動作ハ晝間ニ於テ訓練セルコトヲ夜間實施スルモノニテ特ニ夜間ニ於テ演練ヲ要スル事項ヲ擧クレハ次ノ如シ

一、地形ノ利用

1、部隊ノ運動ハ道路ニ依リテ第一義トシ次ニ平坦ナル開豁地ヲ選ミ蔭蔽地ハ成ルヘク避クルカヨイ一度蔭蔽地内ニ入リ進路ヲ失フ時ハ混亂シテ喧噪ヲ極メ過失ヲ增大ス

2、潜行ノ場合ニハ音響ヲ發シ易キ地形ヲ避クルコト即チ稚樹林、密林、茅、枯葉多キ荒地、耕

作地、砂礫地、凍結セル雪上ハ音ヲ發シ易イ
之ニ反シ疎散ナル森林、草地、原野、砂地、雪上等ハ潜行ニ適ス
急流ノ淺瀬ノ近傍ハ行進、徒渉ノ音響ヲ減ス

3、小地物ノ利用、夜間ハ微少ナル地物モヨク隱匿ノ效力ヲ增スモノテアル故ニ歩哨ノ如キハ巧ニ土地ノ凹凸、壕渠、樹木、堤防等ヲ利用スルヲ可トス又斥候ノ如キハ樹上ニ潜ミ、壁側ニ膠着シ或ハ地上ニ伏臥スル等ノ方法テ敵ヲ欺キ偉功ヲ奏スルコトカアル

4、低地ハ微細ノ音響ヲ聽キ且ツ高地ヲ透視シ得ルノ利アルモ概シテ視察ニ不利ナリ之ニ反シ高地ハ通常低地ヨリ視界廣ク暗夜テモ二米以上視力ヲ延伸スル利アルモ低地ヨリ透視セラレ運動ヲ發見セラレ易イ故ニ頂界線ニ起立スルコトハ最モ氣ヲツケルカヨイ

二、距離測量

夜間ニ於ケル距離測量ハ晝間ニ比シ必要ノ程度少ク且ツ精密ヲ期シ難イ然レトモ歩哨斥候等ノ捜索監視ニ實用セラルルコトカアルカラ夜間誤測ノ關係ヲ承知シアルコト必要ナリ

大ナル目標ハ比較的小ナル目標ヨリ近ク誤リ又火光、露營火ノ如キ明瞭ナル目標或ハ白色物體等ハ不明瞭ノ物體ニ比シ近ク目測ス其他天候地形、明暗ノ度ニ依リ相違スルヲ以テ一定ノ標準ヲ示シ難イ

第四款　露營

一、要旨　露營トハ部隊カ人家ナキ爲メ或ハ其他ノ必要ヨリ露天ニ宿營スル方法テアル

露營ノ實施ハ季節ニヨツテ健康上害ノ伴フコトアルモ其實施適法ナル時ハ精神上又健康上良結果ヲ得ルモノテアル本教練ノ目的ハ友愛和親ノ情操ヲ養ヒ向心身ノ抵抗力ヲ增進スルヲ主要トス

二、露營地ハ次ノ要件ヲ備フルヲ要ス

1、豐富ナル良水ヲ得ルニ容易ナルコト
2、土地乾燥シアルコト
3、風雨ノ障蔽ヲ得ルコト

三、露營ニハ次ノ種類アリ

1、幕營　天幕ヲ使用スル法
2、應用材料ニヨル露營　樹枝、莚、板、藁等ヲ用フ
3、露天露營　無遮蔽ノ地ニ露營ス

第一法ハ天幕ノ準備ニ困難テアルカラ第二法ニヨル應用材料ヲ用ヒ露營ヲ實施スル法ハ容易ニ實

施カ出來ル
莚等ヲ用ヒ蓋ヲ作ル法ハ天幕ノ要領ニ準シ行フ

四、露營中ノ注意ハ次ノ如シ

1、露營地ヲ紊リニ離レナイコト
2、露營火ノ爲メ被服等ヲ燒カナイコト
3、携帶品ヲ整置シ紛失セナイコト
4、用便ハ必ス厠ヲ設備シテ行フコト
5、出發前確實ニ消火シ營露地ヲ清掃スルコト

五、給養

露營地ノ給養ハ左ノ方法ニ依ル

1、飯盒炊事　飯盒ハ炊事容易ナルモ常ニ之ヲ準備スルコト困難テアル
2、地方炊具ノ利用　露營地附近ニ於テ徵發シ若クハ豫メ炊具ヲ準備シテ炊事ヲ行フハ其實施容易ナルヲ以テ一般ニ此ノ方法ニ依ルヲ便トス

其實施ハ簡單ナル竈ヲ築キ風向等ヲ考慮シテ位置及方向ヲ決定シ燃燒ヲ容易ナラシムルヲ要ス

其他一般方法ニ準ス

第五章　距離測量

第一節　要旨

一、目的　距離測量教育ノ主要ナル目的ハ興味ノ間ニ記憶力ヤ推理判斷力ヲ練テ慧敏ナ性格ヲ養フト共ニ實際生活上必要ナル測量法ヲ習得セシムルニアル

二、種類　距離測量ノ方法ハ次ノ如シ

1、繩測量
2、步測
3、目測
4、音響測量
5、器械測量

第二節　繩測量

一、方法　一定ノ長サヲ有スル測繩ヲ以テ兩地間ヲ眞直、水平ニ測量シ其距離ヲ算出ス

二、注意

1、測量手ハ二人又ハ三人ニテ行フ

2、材料ハ標針又ハ標旗、標柱等ヲ用フ

3、測量ノ延伸ニ當リ二點ノ見透線上ヲ測量スルコト

4、測繩ヲ水平ニ伸張シ且ツ「モツレ」ヲ生セシメサルコト

5、測繩ノ延伸回數ヲ誤算セサルコト

第三節　歩測

一、方法　兩地點間ヲ歩測シ其歩數ニヨリ距離ヲ算出シ又ハ時間ニ依リ算出ス

歩數ニ依ル法ハ各自ノ百米ニ於ケル複歩數（二歩ヲ以テ一複歩トス）ヲ一定シ其複歩數ニヨリテ兩地點ヲ歩測シ時間ニ依ル法ハ一分間ニ歩行スル距離ヲ一定シ置キ歩行時間ニ依リテ測定ス

二、注意

1、複歩數ヲ常ニ齊一ナラシムルコト

2、時々點檢規正スルコト

3、百米以下ノ複歩數ハ十米毎ニ歩測シ又十米以下ハ一米ノ歩測ヲナシ得ル如ク練習スルカヨイ

4、實測ニアリテハ眞直ニ歩測スル場合、道路等ニ沿ツテ歩測スル場合斜面（登リ、又ハ降リ）ヲ歩測スル場合等ヲ顧慮シテ測定スルヲ要ス

第四節　目測

一、方法　目測ニハ次ノ二法アリ

1、數回ノ演練ニ依リ記憶シアル地上ノ距離或ハ既ニ目測ニ依ル既知距離ヲ新ニ測量セントスル距離ニ比較シテ測定スルカ或ハ測量セントスル距離ノ中央ニ一點ヲ定メ此ノ點ニ至ル距離ヲ目測シ之ヲ二倍シテ測定ス

2、一定ノ距離ニアル目標視像ノ明暗、大小ヲ記憶シテ測量セントスル距離ニアル目標及其附近

ノ視像ニ比較シテ距離ヲ判知ス

第一法ハ比較的正確ニ測量シ得ルモ中間地ヲ涌視シ得サル時ハ適用出來ナイ之ニ反シ第二法ハ何レノ場合ニモ適用シ得ルモ其結果稍〻不正確ナルヲ免レナイ故ニ彼此相混用シテ正確ヲ期スヘキ

二、注意　土地ノ形狀、目標ノ位置、天候、氣象等ノ原因ニヨリ目測ニ差異ヲ生ス其ノ關係次ノ如シ

1、近ク誤リ易キ場合

天候晴朗特ニ空氣ノ透明ナ時

測者太陽ヲ背ニシタ時

目標カ其背後ノ物色ノ關係ニ依テ鮮明ナ時

遠隔セル明瞭ナ獨立物體ヲ測量スル時

水面、平坦地、波狀地等、殊ニ中間ノ土地ヲ通視出來ナイ時

2、遠ク誤リ易キ場合

炎熱ノ時

測者太陽ニ面スル時

目標鮮明テナイ時

曇天、濃霧、曉暮、森林内及狹長ナ土地等

低姿勢ニテ目測スル時

三、目測標準　普通ノ視力ト天候ニ於テ人馬ノ景況概次ノ如シ

1、三百米、服裝各部ノ部分ヲ稍〻明確ニ見分クルコトヲ得

2、四百米、馬ノ毛色、人ノ腕部及其脛ヲ見分クルコトヲ得

3、七百米、馬脚ノ運動ヲ區別シ部隊ノ伍數ヲ概算シ得

練習ヲ行フニハ廣キ地形ニ於テ各種距離ニ各種ノ目標ヲ設置行動サセヨク其狀況ヲ比較査定シテ深ク腦裡ニ納メル

四、橫幅、高サ等ノ目測

橫幅、高サ等ノ目測ハ普通大ニ誤リ易イ故ニ既知ノ距離、高サノ視像等ヲ記憶シテ比較スルコト

五、目測ハ最モ多ク應用セラルル測量法テ其法亦頗ル簡易テアルカ誤差ヲ出シ易イ故ニ常ニ練習シ熟達スルコトヲ要スル然ル時ハ約五百米以内ニアリテハ大差ナク目測シ得ルニ至ルモノトス

第五節　音響測量

一、方法　音響波動ノ連度ヲ利用シテ距離ヲ測量スルモノテ天候平穏ノ場合ニ於テ音響ハ一秒時間ニ約三百三十三米ニ達ルモノテアルカラ三秒間ニ概ネ千米ノ距離ニ達ス此原則ヲ應用シ三秒間ニ一ヨリ十迄ノ數ヲ連呼シ得ル如ク練習スル時ハ一箇ノ呼唱ハ百米ニ相當スル例ヘハ砲兵射擊ノ際其火光ヲ見テ直チニ「一、二、三……」ト連呼シ其數六十ナル時ハ六千米ナルコトヲ知ル

二、注　意

1、三秒間ニ十三十秒ニ百ノ連呼ヲナシ得ル如ク常ニ練習ヲナスコト

2、遠距離測量ニ其概數ヲ知ルニ便テアル

3、夜間歩哨等ノ前面ノ小銃火ノ火光ヲ見テ其位置ヲ概定スルニ適ス

第六節　器械測量

一、方法　器械測量ヲ行フニハ先ツ器械ノ使用法ヲ習得セシムルヲ要ス携帯測遠器ヲ以テ測量スルニハ測手ハ先ツ第一測點ニ立チ測量ショウトスル目標ヲ測方ニシテ測遠器ノRト記シタ覘視窓ヲ開キ對物方窓ヲ目標ニ向ケテ器ヲ水平ニ保チ覘視ス然ル時ハ器中ノ目標ノ映像ハ目標ト測手トヲ連結シタ線ト直角ノ方向ニ現ハレル茲ニ於テ測手ハ器ノ上方又ハ下方ヨリ前方物體ヲ通視シ目標ノ映像ト同方向テ之ト一致スル一ノ假目標ヲ定メル次デ此ノ窓ヲ閉チ他ノ覘視窓ヨリ再ヒ前ト同要領テ目標ヲ覘フトキハ目標ノ映像ハ前ノ假標ニ一致シナイ之ト若干離レル茲ニ於テ測手ハ假標ト第一測點トノ延線上ヲ後退(前進)シツツ此映像ト假標トノ一致スル點ニ至ツテ止マル之ヲ第二測點トス此ノ兩測點ノ距離(基線)ハ測繩ヲ用ヒテ測量シ其五十倍ヲ以テ求ムル所ノ距離トス

二、注　意

1、眼ト器械トノ關係位置及姿勢ヲシテ測量間一定ニスルコト

2、覘視間器械ノ上面ヲ水平ニ保ツコト

3、觀測ヲ容易且ツ精密ニスル爲目標ハ成ルヘク垂直物體若ハ認識シ易イ點ヲ選フコト

4、目標ト假標トノ一致ヲ精密ニスルコト

5、基線ノ決定ハ第一測點ト假標トノ延線上ニ正シク一致スル如ク第二測點ヲ決定スルコト

6、基線ノ測量ハ正確ナルコト之ニ一米ノ差アル時ハ五十米ノ差ヲ生スルニ至ルモノテアル

第六章　旗信號

一、目的　興味ノ間ニ記憶力ヤ判斷力ヲ練リ慧敏ナル性格ヲ養フノテアル

二、種　類

1、手旗信號　赤、白ノ兩手旗ヲ持チ片假名通信ヲナスモノ

2、單旗信號　單旗ヲ以テ「モールス」符號ニ依リ通信スルモノ

次ニ手旗信號ニ於ケル原劃及イロハ符號表ヲ示シ練習ノ用ニ資ス

三、注　意

1、手旗ノ持チ方ハ食指ヲ伸ハシテ柄ニ副ヘ其向ヲ前臂ト同方向ニ眞直ニス

2、旗ノ操作ニ在リテ布片カ柄ニ卷キ付カヌ樣ニ行フコト

3、手旗ノ代リニ帽子、手巾、手等テ行フコトカ出來ル

4、姿勢ハ立姿ヲ良シトシ膝姿、伏姿等ニテ行フコトヲ得

5、旗ヲ振ルニハ臂ヲ伸ハシ肩ヲ軸トシテ操作ス

6、操作ハ急ニ行ハヌコト

教練指導　教案ト計畫　終

附表第一

青年訓練所教練教材配當竝進度參考表

區分		教材	著眼	時間	進度 第一年次	進度 第二年次	進度 第三年次
各個教練		不動ノ姿勢 行進(歩調止メ)(歩調取レ) 右(左)(後)向 半右(左)向 折敷、伏セ 射撃ノ姿勢 行進間ノ動作	不動ノ姿勢ハ磐石不動ノ心神ヲ養ヒ精神ヲ統一シ己ヲ空クシテ絶ニス變ニ應スルノ用意アラシメ規律ヲ自制ノ習性ヲ養ヒ且威容ヲ整ヘシムルヲ主トス」 行進ハ勇往邁進ノ氣象ヲ練リ調達致爲ノ性ヲ養ヒ且整正ナル歩法ニ慣レシムルヲ主トス 其他一般ニ號令ニ對スル注意力ヲ喚起シ之ニ應シテ敏速輕捷且正確ニ動作スル如ク演練シ以テ機敏性ト規定嚴守ノ心情トヲ養ヒ且整齊ニシテ節度アル動作ニ慣レシムルヲ主トス 規律ヲ重ンシ節制ヲ守リ克己自制シ精神ヲ統一シ且命令ニ服從スルノ氣風ヲ作興シ併セテ身體各部ノ凝固ヲ解キ嚴正高尚ナル態度粹儀ヲ作ルヲ主トス	120(90)	不動ノ姿勢 速歩 駈歩 踏換 右(左)向 後向 半右(左)向 速歩間右(左)向 同、後向 同、斜メニ右(左) 駈歩間右(左)向 同、後向 折敷、伏セ 速歩及駈歩間折敷、伏セ	同上復習 射撃ノ姿勢 記號ニ依ル動作 夜間訓練 戰闘 行進 地物利用ノ初歩	同上復習 戰闘 地物ノ利用 各種行進法
		戰闘	(同上)				
		記號ニ依ル動作	特ニ注意ヲ喚起シ機敏性ヲ養フヲ主トス				
		夜間動作(靜肅動作、急速動作、方向維持等)	沈著剛膽ノ氣ヲ養ヒ且夜暗ニ慣レ暗中自由ニ行動シ得ルノ習性ヲ作ルヲ主トス				
部隊教練	密集	集合解散 整頓 右(左)向、後向 半右(左)向 行進(歩調止メ)(歩調取レ) 方向變換 隊形變換	集合、解散ニ在リテハ特ニ機敏快活ノ性格ヲ練ルヲ主トス 整頓ニ在リテハ特ニ規律、秩序ノ觀念ヲ養フヲ主トス 其他一般ニ協同團結、規律、節制ノ精神ヲ養フヲ主トス 衆心一致擧止恰モ一體ノ如ク行動スルコトニ慣熟セシメ以テ綱紀ヲ嚴守シ秩序ヲ重ンシ團結協同ヲ尚フノ習性ヲ陶冶スルヲ主トス	60(46)	横隊ノ編成 横隊ノ集合、解散 横隊ノ整頓 横隊ノ敬禮 速歩行進 閲兵 分列	分隊教練 集合解散 整頓 右(左)向、後向 半右(左)向 側面行進}(速歩) 横隊行進}(駈歩) 停止行進間ノ方向變換 (側面縦隊、横隊) 停止行進間ノ隊形變換 (左ヘ(右ヘ)並ヒ進メ) 停止行進間ノ敬禮	分隊教練 同上復習 閲兵 分列 小隊教練 概ネ第二年課目ニ準ス
		敬禮 閲兵 分列	禮節ヲ尚ヒ結團ノ中心ヲ敬フノ氣風ヲ振起シ訓練ノ精華ヲ發揚スルヲ主トス				
	疎開 分隊	一列側面縦隊ノ動作 不齊地ノ通過 散開ノ方法 前進、停止 集合、併合 記號ニ依ル運動	志氣ヲ旺盛ニシ自主、自省、責任ノ觀念ヲ高潮シ判斷活用ノ能力ヲ練リ、能ク長上ノ意圖ニ遵ヒ組織體内ニ在リテ各自ノ任務ヲ完全ニ遂行シテ團體ノ目的ヲ達成スルノ習性ヲ作リ且身體ヲ輕捷ニシ體力ヲ強健ナラシムルヲ主トス	30(26)	一列側面縦隊ノ前進停止 不齊地ノ通過	同上復習 横隊及側面縦隊ヨリ一列側面縦隊ノ作リ方 疎開ノ方法(主トシテ一列側面縦隊ヨリ) 散兵ノ前進停止 散兵ヨリ集合併合	同上復習 記號ニヨル一… 及散兵ノ運動…
	疎開 小隊	疎開隊形ノ構成及其ノ運動 火線ノ構成及其ノ運動 集合、併合 記號ニ依ル運動	(同上)				横隊ヨリ疎開… (二線、一線…
陣中勤務(野…)		方位ノ判定及徵候ノ判斷	徵細ナル事物ニ對シテ注意ヲ周到ナラシメ且判斷力ヲ鋭敏ニシ又興味ノ間ニ實用ニモ資セシムルヲ主トス	70(60)	徵細事象形跡ノ發見、各種證跡ノ種類ノ判定、證跡ノ追究ニヨル事象本體ノ判斷、徵細ナル徵候ノ發見、徵候ヲ發見シ本體ヲ判定、磁針・時計・樹木ノ枝振・苔等ニヨル方位判定、方位判定ノ應用、方向ヲ維持シ森林内等ノ通過	同上復習	
		視力聽力ノ練習	視力聽力ヲ練リ聰明慧敏ノ性質ヲ養フ		各種距離ニ於ケル各種目標各種物體ノ發見、認識、算定、區隔等 各種噪音ノ認識辨別、噪音ノ來ル方向、距離、發音原體ノ運動方…		
		傳令、連絡	記憶理解力ヲ練リ責任觀念ヲ强ウシ且意思ヲ簡明ニ發表傳達スルコトニ慣熟セシム		短簡ナル語句ノ傳達、文書ノ送達	稍複雜ナル語句ノ傳達	停止間ノ送傳…
		搜索(主トシテ斥候) 警戒(主トシテ歩哨)	注意力ト慧敏ノ性情トヲ練リ獻身的ノ精神ト自主自律心トヲ養ヒ協同ノ美習ヲ助成シ且常ニ備アルノ用意ヲ堅クセシムルヲ主トス			斥候ノ前進要領、目標ノ發見報告、各種地形地物(道路、河、森林、橋梁等)ノ偵察報告 單哨及複哨(二人哨)ノ動作	斥候ノ移動目… ノ狀態等ノ偵… 複哨(三人、… 作
		…足	不撓不屈、堅忍持久ノ精神ヲ養ヒ强健ナル脚力ヲ練ルト共ニ自然ヲ愛好セシメ浩然ノ…		適當ノ機會ヲ利用シ逐次程度ヲ向上シツツ實施スルモノトス		

部隊教練　密集	集合、解散 整頓 右(左)向、後向 半右(左)向 行進(歩調取レ)(歩調止メ) 方向變換 隊形變換	ニ機敏快活ノ性格ヲ練ルヲ主トス 整頓ニ在リテハ特ニ規律、秩序ノ觀念ヲ養フヲ主トス 其他一般ニ協同團結、規律、節制ノ精神ヲ養フヲ主トス モ一體ノ如ク行動スルコトニ慣熟セシメ以テ綱紀ヲ嚴守シ秩序ヲ重ンシ團結協同ヲ尚フノ習性ヲ陶冶スルヲ主トス	60(46)	横隊ノ集合、解散 横隊ノ整頓 横隊ノ敬禮 速歩行進 閲兵 分列	集合解散 整頓 右(左)向、後向 半右(左)向 側面行進 横隊行進 (速歩)(駈歩) 停止行進間ノ方向變換(側面縦隊、横隊) 停止行進間ノ隊形變換(左ヘ(右ヘ)並ヒ進メ) 停止行進間ノ敬禮	同… 閲… 分… 小隊… [illegible]
部隊教練　密集	敬禮兵 閲兵分列	禮節ヲ尚ヒ結團ノ中心ヲ敬フノ氣風ヲ振起シ訓練ノ精華ヲ發揚スルヲ主トス				
部隊教練　疎開	分隊 一列側面縦隊ノ動作 不齊地ノ通過 散開ノ方法 前進、停止 集合、併合 記號ニ依ル運動 小隊 疎開隊形ノ構成及其ノ運動 火線ノ構成及其ノ運動 集合、併合 記號ニ依ル運動	志氣ヲ旺盛ニシ自主、自省、責任ノ觀念ヲ高潮シ判斷活用ノ能力ヲ練リ、能ク長上ノ意圖ニ適ヒ組織體内ニ在リテ各自ノ任務ヲ完全ニ遂行シテ團體ノ目的ヲ達成スルノ習性ヲ作リ且身體ヲ輕捷ニシ體力ヲ強健ナラシムルヲ主トス	30(26)	一列側面縦隊ノ前進停止 不齊地ノ通過	同上復習 横隊及側面縦隊ヨリ一列側面縦隊ノ作リ方 散開ノ方法(主トシテ一列側面縦隊ヨリ) 散兵ノ前進停止 散兵ヨリ集合併合	同上 記號… 及散… 横隊… (二…
陣中勤務(野外訓練)	方位ノ判定及徴候ノ判斷	微細ナル事物ニ對シテ注意ヲ周到ナラシメ且判斷力ヲ鋭敏ニシ又興味ノ間ニ實用ニモ資セシムルヲ主トス	70(60)	微細事象形跡ノ發見、各種證跡ノ種類ノ判定、證跡ノ追究ニヨル事象本體ノ判斷、微細ナル徴候ノ發見、徴候ヲ發見シ本體ヲ判定、磁針・時計・樹木ノ枝振・苔等ニヨル方位判定、方位判定ノ應用、方向ヲ維持シ森林内等ノ通過		同上…
陣中勤務(野外訓練)	視力聽力ノ練習	視力聽力ヲ練リ聰明鋭敏ノ性質ヲ養フ		各種距離ニ於ケル各種目標各種物體ノ發見、認識、算定、各種噪音ノ認識辨別、噪音ノ來ル方向、距離、發音原體ノ…		
陣中勤務(野外訓練)	傳令、連絡	記憶理解力ヲ練リ責任觀念ヲ強ウシ且意思ヲ簡明ニ發表傳達スルコトニ慣熟セシム		短簡ナル語句ノ傳達、文書ノ送達	稍複雜ナル語句ノ傳達	停止…
陣中勤務(野外訓練)	捜索(主トシテ斥候) 警戒(主トシテ歩哨)	注意力ト機敏ノ性情トヲ練リ獻身的ノ精神ト自主自律心トヲ養ヒ協同ノ美習ヲ助成シ且常ニ備アルノ用意ヲ堅クセシムルヲ主トス			斥候ノ前進要領、目標ノ發見報告、各種地形地物(道路、河、森林、橋梁等)ノ偵察報告 單哨及複哨(二人哨)ノ動作	斥候…ノ於… 複哨… 作
陣中勤務(野外訓練)	遠足(附 軍歌)	不撓不屈、堅忍持久ノ精神ヲ養ヒ強健ナル脚力ヲ練ルト共ニ自然ヲ愛好セシメ悠然ノ氣ヲ養ヒ且僚友相互ノ情誼理解ヲ助成スルヲ主トス又軍歌ハ詞材ト音律ノ適當ナルモノヲ選ヒ情操ヲ養フト共ニ特ニ[illegible]ヲ喚起スルコトニ力ム	適當ノ機會ヲ利用シ逐次程度ヲ向上シツツ實施スルモノトス			
陣中勤務(野外訓練)　夜間動作	方位ノ判定及徴候ノ判斷 視力聽力ノ練習 傳令、連絡 捜索(主トシテ斥候) 警戒(主トシテ歩哨)	概ネ晝間ニ於ケルモノニ同シキモ特ニ夜暗ニ慣レ剛膽沈著ノ性格ヲ養ヒ夜間ニ於ケル活動力ヲ增進セシムルヲ主トス	30(26)	星及其他ノ方法ニヨル方位判定 月明ノ夜ニ於ケル視力聽力ノ練習(方法ハ晝間ノモノニ準ス)	各種地形ニ於ケル方向維持及各種徴候判斷 暗夜ニ於ケル視力、聽力ノ練習(方法ハ晝間ノモノニ準ス) 文書ノ送達(中距離二人以上)	所命… 傳令… 獨) 停止… 複哨…
陣中勤務(野外訓練)	露營	友愛親和ノ情調ヲ養フト共ニ心身ノ抵抗力ヲ增進スルヲ主トス	適當ノ機會ヲ利用シ若干回實施スルモノトス			
	距離測量	興味ノ間ニ記憶力及推理判斷力ヲ練リ慧敏性ヲ養ヒ且ツ實益ヲ收メシム	50(42)	繩ヲ以テスル測量 歩測	歩測ノ復習 目測(概ネ三百米迄)	歩測… 目測…
	旗信號			原畫ノ演練	イロハ符號ノ演練	イ…
	軍事講話	精神的薫化ヲ與ヘ軍事常識ヲ養成シ且教練各課目ノ目的精神ヲ理解セシムルヲ目的トシ努メテ爾他各課目ノ實施ニ關聯シテ之ヲ行フ	40(10)	陸軍平時團隊配置、編制ノ大要、各兵科ノ職能、武官ノ階…事項等		

備考

一　教練ヲ授クル際ニハ適宜體操ヲ課シ尚ホ競技ヲ加フルコトヲ得
二　古年次ノ者ヲシテ助教助手及分隊長ノ動作ヲ實施セシメ人ヲ統御シ衆ヲ掌握スルノ能力ヲ養ヒ威嚴ヲ整ヘ且規律節制協同團結ノ…
三　成シ得レハ飯盒炊事、天幕露營ヲ實施スルヲ可トス但シ之カ爲正規ノ教練時間ヲ多ク使用セサルコトニ注意スルヲ要ス
四　古年次ニ於テ適宜執銃教練(射擊ハ基本動作ニ止ム)ヲ實施シ兵器取扱法及手入保存法ヲ併セ教育スルモノトス但シ銃器ヲ有セサ…
五　右ノ外救急法、地圖ノ見解、地形ノ識別、結繩法等ヲ適宜教授スルコトヲ得
六　教練ハ歩兵操典、陣中要務令、射擊教範、旗信號ハ陸軍所定ノ制式ニ據ルモノトス
七　過渡期ニ於テハ本表ノ進度ニ依ルコトナク適宜教材ヲ取捨シ其ノ進度ヲ定ムルモノトス
八　本表ニ示ス時間ハ本教練ノ授業時數四百時間(括弧ヲ附スルモノハ三百時間)ノモノニ就キ之カ按配ヲ例示セルモノトス教練ノ授…
九　ノ進度ヲ斟酌シテ其ノ進度ヲ定ムルモノトス而シテ時數ヲ減セラレタル者ニ對シテハ成ルヘク復習ノ場合ニ缺課セシムル如ク…
本表ハ四年次ニ區分シ教授スル場合ヲ示スモノニシテ人員其他ノ關係上四年次ニ區分シ得サル所ニ在リテハ本表ノ精神ニ則リ…

練科目配當竝進度參考表

眼目	右不動ノ ヲ統一シ エス變ニ ヲシメ規 養ヒ且威 ヲ主トス」 ノ氣象ヲ 性ヲ養ヒ ニ慣レシ ニ對スル 之ニ應シ 確ニ動作 以テ機敏 心情トヲ テ節度ア ムルヲ主 シ機敏性 養ヒ且夜 由ニ行動 作ルヲ主 規律ヲ重ンシ節制ヲ守リ克己自制シ精神ヲ統一シ且命令ニ服從スルノ氣風ヲ作興シ併セテ身體各部ノ凝固ヲ解キ嚴正高尚ナル態度容儀ヲ作ルヲ主トス	リテハ特 格ヲ練ル ス特ニ規 ヲ養フヲ 團結、規 ヲ養フヲ ノ中心ヲ 起シ訓練 ルヲ主ト 衆心一致擧止恰モ一體ノ如ク行動スルコトニ慣熟セシメ以テ綱紀ヲ嚴守シ秩序ヲ重ンシ團結協同ヲ尚フノ習性ヲ陶冶スルヲ主トス	シ自主、自省、責任ノ觀念ヲ 力ノ能力ヲ練リ、能ク長上ノ 體內ニ在リテ各自ノ任務ヲ ヲ團體ノ目的ヲ達成スルノ習 體ヲ輕捷ニシ體力ヲ強健ナラ ス		ニ對シテ注意ヲ周到ナラシメ 敏ニシ又興味ノ間ニ實用ニモ 主トス	リ聰明慧敏ノ性質ヲ養フ	練リ責任觀念ヲ強ウシ且意思 傳達スルコトニ慣熟セシム	ノ性情トヲ練リ獻身的ノ精神 トヲ養ヒ協同ノ美習ヲ助成シ ノ用意ヲ堅クセシムルヲ主ト	忍持久ノ精神ヲ養ヒ強健ナル 共ニ自然ヲ愛好セシメ活然ノ 友相互ノ情誼理解ヲ助成[illegible]ル 歌ハ詞材ト音律ノ適當ナ[illegible] ヲ養フト共ニ特ニ男性的[illegible] トニ力ム
時間	120(90)	60(46)	30(26)		70(60)				
進度 第一年次	不動ノ姿勢 速步 駈步 踏換 右(左)向 後向 半右(左)向 速步間右(左)向 同、後向 同、斜メニ右(左) 駈步間右(左)向 同、後向 折敷、伏セ 速步及駈步間折敷、伏セ	横隊ノ編成 横隊ノ集合、解散 横隊ノ整頓 横隊ノ敬禮 速步行進 閱兵 分列	一列側面縱隊ノ前進停止 不齊地ノ通過		徵細事象形跡ノ發見、各種證跡ノ種類ノ判定、證跡ノ追究ニヨル事象本體ノ判斷、徵細ナル徵候ノ發見、徵候ヲ發見シ本體ヲ判定、磁針・時計・樹木ノ枝振・苔等ニヨル方位判定、方位判定ノ應用、方向ヲ維持シ森林內等ノ通過	各種距離ニ於ケル各種目標各種物體ノ發見、認識、算定、區別等 各種噪音ノ認識辨別、噪音ノ來ル方向、距離、發音原體ノ運動方向、員數等ノ判斷	短簡ナル語句ノ傳達、文書ノ逕達		適當ノ機會ヲ利用シ逐次程度ヲ向上シツツ實施スルモノトス
第二年次	同上復習 射擊ノ姿勢 記號ニ依ル動作 夜間訓練 戰鬪 行進 地物利用ノ初步	分隊教練 集合解散 整頓 右(左)向、後向 半右(左)向 側面行進(速步) 横隊行進(駈步) 停止行進間ノ方向變換 (側面縱隊、横隊) 停止行進間ノ隊形變換 (左ヘ(右ヘ)並ヒ進メ) 停止行進間ノ敬禮	同上復習 横隊及側面縱隊ヨリ一列側面縱隊ノ作リ方 疏開ノ方法(主トシテ一列側面縱隊ヨリ) 散兵ノ前進停止 散兵ヨリ集合併合				稍複雜ナル語句ノ傳達	斥候ノ前進要領、目標ノ發見報告、各種地形地物(道路、河、森林、橋梁等)ノ偵察報告 單哨及複哨(二人哨)ノ動作	
第三年次	同上復習 戰鬪 地物ノ利用 各種行進法	分隊教練 同上復習 閱兵 分列 小隊教練 概ネ第二年次分隊教練課目ニ準ス	同上復習 記號ニヨル一列側面縱隊及散兵ノ運動	横隊ヨリ疏開ノ方法 (二線、一線)	同上復習		停止間ノ遞傳	斥候ノ移動目標、某地域ノ狀態等ノ偵察判斷報告 複哨(三人、四人哨)ノ動作	
第四年次	同上復習	小隊教練 同上復習 閱兵 分列	同上復習	同上復習 側面縱隊ヨリ疏開ノ方法 戰鬪ノ爲前進 火線ノ構成 (火線ト援隊) 火線ノ攻擊運動 (援隊ノ增加法ヲ含ム) 集合併合 記號ニヨル運動	同上復習		行進間ノ連絡、遞傳	斥候ノ各種地形ノ躍進、搜索要領報告 下士哨及小哨ノ動作	
摘要	第一年次ニ於テ大部ノ課目、第二年次ニ於テ殘餘ノ課目ニ就キ制式ヲ確實ニ會得セシメ爾後之ヲ演練シテ熟達セシム	第一年次ニ於ケル課目ハ單ニ其ノ概要ヲ會得セシムルニ止メ第二年次以降ニ於テハ順序ヲ追ヒ確實ニ之ヲ實施スルモノトス	分隊教練ハ確實ニ之ヲ實施シ小隊教練ハ其ノ概要ヲ會得セシムルニ止ム					古年次ノ優秀ナル者ニハ斥候長、步哨係、下士哨長ノ動作ヲ爲サシム	

衆心一致擧止恰モ一體ノ如ク行動スルコトニ慣熟セシメ以テ綱紀ヲ嚴守シ秩序ヲ重ンシ團結協同ヲ尙フノ習性ヲ陶冶スルヲ主トス	60(46)	橫隊ノ編成 橫隊ノ集合、解散 橫隊ノ整頓 橫隊ノ敬禮 速歩行進 開兵 分列	分隊教練 集合解散 整頓 右(左)向、後向 半右(左)向 側面行進)(速歩) 橫隊行進)(跑歩) 停止行進間ノ方向變換 停止行進間ノ隊形變換(側面縱隊、橫隊) (左へ(右へ)竝ヒ進メ) 停止行進間ノ敬禮	分隊教練 同上復習 開兵 分列 小隊教練 概ネ第二年次分隊教練課目ニ準ス	小隊教練 同上復習 開兵 分列	第一年次ニ於ケル課目ハ單ニ其ノ概要ヲ會得セシムルニ止メ第二年次以降ニ於テハ順序ヲ追ヒ確實ニ之ヲ實施スルモノトス
省、責任ノ觀念ヲ練リ、能ク長上ノリテ各自ノ任務ヲ的ヲ達成スルノ習シ體力ヲ强健ナラ	30(26)	一列側面縱隊ノ前進停止 不齊地ノ通過	同上復習 橫隊及側面縱隊ヨリ一列側面縱隊ノ作リ方、時間ノ方法(主トシテ一列側面縱隊ヨリ) 散兵ノ前進停止 散兵ヨリ集合併合	同上復習 記號ニヨル一列側面縱隊及散兵ノ運動	同上復習	分隊教練ハ確實ニ之ヲ實施シ小隊教練ハ其ノ概要ヲ會得セシムルニ止ム
		／	／	橫隊ヨリ疎開ノ方法(二線、一線)	同上復習 側面縱隊ヨリ疎開ノ方法 戰鬪ノ爲前進 火線ノ構成(火線ト援隊)、火線ノ攻擊運動(援隊ノ增加法ヲ含ム) 集合併合 記號ニヨル運動	
宜ヲ周到ナラシメ味ノ間ニ實用ニモ	70(60)	徵細事象形跡ノ發見、各種證跡ノ種類ノ判定、證跡ノ追究ニヨル事象本體ノ判斷、徵細ナル徵候ノ發見、徵候ヲ發見シ本體ヲ判定、磁針・時計・樹木ノ枝振・苔等ニヨル方位判定、方位判定ノ應用、方向ヲ維持シ森林內等ノ通過	同上復習	同上復習		／
ノ性質ヲ養フ		各種距離ニ於ケル各種目標各種物體ノ發見、認識、算定、區別等 各種噪音ノ認識辨別、噪音ノ來ル方向、距離、發音原體ノ運動方向、員數等ノ判斷				
念ヲ强ウシ且意思トニ慣熟セシム		短簡ナル語句ノ傳達、文書ノ逐達	稍複雜ナル語句ノ傳達	停止間ノ逓傳	行進間ノ連絡、逓傳	／
練リ獻身的ノ精神同ノ美習ヲ助成シクセシムルヲ主ト		／	斥候ノ前進要領、目標ノ發見報告、各種地形地物(道路、河、森林、橋梁等)ノ偵察報告 單哨及複哨(二人哨)ノ動作	斥候ノ移動目標、某地域ノ狀態等ノ偵察判斷報告 複哨(三人、四人哨)ノ動作	斥候ノ各種地形ノ躍進、搜索要領報告 下士哨及小哨ノ動作	古年次ノ優秀ナル者ニハ斥候長、步哨係、下士哨長ノ動作ヲ爲サシム
神ヲ養ヒ强健ナル愛好セシメ浩然ノ誼理解ヲ助[illegible]音樂ノ適[illegible]ニ特ニ[illegible]		適當ノ機會ヲ利用シ逐次程度ヲ向上シツツ實施スルモノトス				
同シキモ特ニ夜暗養ヒ夜間ニ於ケル主トス	30(26)	星及其他ノ方法ニヨル方位判定 月明ノ夜ニ於ケル視力聽力ノ練習(方法ハ晝間ノモノニ準ス)	各種地形ニ於ケル方向維持及各種徵候判斷 暗夜ニ於ケル視力、聽力ノ練習(方法ハ晝間ノモノニ準ス) 文書ノ逐達(中距離二人以上)	所命ノ地點ニ至ル動作、傳令(口達、中距離、單獨) 停止間ノ逓傳 複哨ノ動作	月ニ依ル方位ノ判定、傳令(口達、遠距離、單獨) 行動間連絡、逓傳 各種斥候ノ動作 下士哨ノ動作	／
共ニ心身ノ抵抗力		適當ノ機會ヲ利用シ若干回實施スルモノトス				
判斷力ヲ練リ機敏シム	50(42)	繩ヲ以テスル測量 步測	步測ノ復習 目測(概ネ三百米迄)	步測ノ復習 目測(概ネ五百米迄)	音響測量ノ要領、橫幅高サ等ノ目測	步測、目測ハ正確ニ之ヲ實施シ其他ハ概要ヲ會得セシムルモノトス
		原螢ノ演練	イロハ符號ノ演練	イロハ符號演練ノ復習	短文ノ送受信	
識ヲ養成シ且教練所セシムルヲ目的トス施ニ關聯シテ之ヲ	40(10)	陸軍平時團隊配置、編制ノ大要、各兵科ノ職能、武官ノ階級服制、勳章記章、軍隊生活、服役ノ大意、典令範中必要ノ事項等				

授ヲ加フルコトヲ得

ノ實施セシメ人ヲ統御シ衆ヲ掌握スルノ能力ヲ養ヒ威嚴ヲ整ヘ且規律節制協同團結ノ必要ナル所以ヲ自得セシム（指揮法）

ヲ可トス但シ之カ爲正規ノ教練時間ヲ多ク使用セサルコトニ注意スルヲ要ス

ニ止ム）ヲ實施シ兵器取扱法及手入保存法ヲ併セ教育スルモノトス但シ銃器ヲ有セサル所ニ在リテハ之ヲ行フヲ要セス

結繩法等ヲ適宜教授スルコトヲ得

リ旗信號ハ陸軍所定ノ制式ニ據ルモノトス

宜教材ヲ取捨シ其ノ進度ヲ定ムルモノトス

括弧ヲ附スルモノハ(三百時間)ノモノニ就キ之カ按配ヲ例示セルモノトス教練ノ授業時數ヲ三百時間以下ニ減セラレタルモノニ對シテハ適宜本表

ニシテ時數ヲ減セラレタル者ニ對シテハ成ルヘク復習ノ場合ニ缺課セシムル如クスルヲ可トス

ノニシテ人員其他ノ關係上四年次ニ區分シ得サル所ニ在リテハ本表ノ精神ニ則リ適宜斟酌按配スルモノトス

時間	120(59)
第一年大隊	徒歩各個教練（敬礼、停止間ノ方向変換、行進間ノ方向変換等）
第二年大隊	同上復習
第三年大隊	同上復習
第四年大隊	同上復習
摘要	[illegible]

1.00	[illegible]	1.50	[illegible]	.30	.30	.30
1.00	1.00	1.00	1.00	[illegible]	.30	.30
1.00	1.00	1.00	.30	1.00	.30	.30
1.00	1.00	1.00	.30	.30	.30	.30
.30	1.00	.30	1.00	.30	.30	.30

附表第二其一

青年訓練所 昭和　年度第一年次教練豫定表

課目	各個教練：不動ノ姿勢	各個教練：右(左)向 半右(左)向 後向	各個教練：後向	各個教練：速歩	各個教練：速歩間轉回 折敷、伏セ	各個教練：駈歩	各個教練：駈歩間轉回 折敷、伏セ	體操	密集教練：編成 集合 解散	密集教練：整頓	密集教練：行進	密集教練：敬禮	教練開始：一列縱隊ノ行進	陣中勤務：方位ノ判定 徴候ノ判斷	陣中勤務：視力練習	陣中勤務：聽力練習	陣中勤務：傳令及連絡	陣中勤務：逹足	陣中勤務：露營
時間	9.00	4.00	3.00	9.00	5.00	6.30	3.30	15.00	3.30	5.00	5.00	2.30	2.00	4.00(1.00)	3.00(2.00)	1.20(1.00)	4.00		
時間（計）									16.00					12·00(4.00)					
一月	不動ノ姿勢休メ 一、不動ノ姿勢及休メノ説明 二、號令ニ依ラス姿勢ヲ取ラシム 三、眼、口、顋、踵ノ要求 2.30			一、脚ノ運ヒ方分解教育 二、一般ノ説明 1.30				基本 準備姿勢、運動 脚、臂 1.30	一列横隊ノ整列及集合解散 1.00										
二月	一、號令ニ依ル氣ヲ付ケ休メ 二、上體ノ保チ方 兩肩ノ引キ方 兩臂ト拳ノ姿勢 1.00	一、右(左)向 二、左踵ニテ廻ル要領號令ヲ用ヒス 1.30		一、脚ノ聯合運動 二、腰ノ推進 1.30				復習 連合姿勢、運動 頭連合 1.30	一歩間隔一列横隊 一列側面縱隊集合解散 .30						二百乃至三百米ノ距離ニ各種姿勢ノ標兵ヲ設置シ目標發見及目視程度實檢 1.00				
三月	一、頭ノ保持 脊ノ伸シ方 二、休メヨリ不動ノ姿勢ニ移ル動作ノ敏活 1.00	一、半右(左)向 二、號令ヲ用フ膝ヲ屈メヌコト 1.00		一、歩ノ運ヒ方略、完成 二、著眼點ノ矯正 三、號令ニ依ル前進 1.30				復習 運動、胸推、背 呼吸 1.30	一列横隊 二歩間隔ノ集合解散 .30					磁石ニ依ル方位ノ判定 1.00			一、明確ナル言語ノ練習 .30	適當ノ時期ニ於テ全青年ヲ合シ逹足	同右
四月	一、一歩前進シテ不動ノ姿勢ヲ取ラシム 二、精神ノ不動ヲ要求 .30	一、動作後ノ向キノ正シキコト .30	分解シテ教育 1.00	一、上體ノ傾度兩肩及手ノ振リ方 二、頭ノ保持法 三、號令ニ依ル停止 1.30	一、號令ヲ用ヒス指命ノ所ニテ右(左)向 .30			復習 運動、腹、平均 行進 1.30							概ネ同上ノ距離ニ於ケル僞裝目標及小ナル目標ノ發見 .30		一、傳令ト復唱 1.00		露營
五月	一、正面及側面ヨリ點檢 .30		號令ニ依ル分解教育 .30	一、目標ヲ定メ直進 .30	一、號令ヲ用ヒ右(左)向 .30	一、脚ノ運ヒ方分解教育 二、一般ノ説明 .30		復習 運動、懸垂、側腹、跳躍 1.30	二列横隊ノ整列 二列側面縱隊同右 .30		二名乃至三名宛直行進 .30			太陽ニ依ル方位ノ判定 太陽ノ位置ニ依ル法 時計ト併用ノ法 1.00		音響ノ方向ノ探知 .30	一、傳令ノ出發 二、傳令ノ傳達 .30		
六	一、身體ノ動搖…キコトニ注意…	轉回後ノ姿勢正シキコト		一、歩調止メ… 二、歩調取レ…	一、轉回方向ノ…シキコト	一、脚ノ運ヒ方…合運動 二、兩臂ノ緩…上ゲ方擬リ方…		復習 應用駈歩		一、完全ナ…ヲ見… 二、分解…育 [illegible]	四、五名宛直行…				四百乃至六百米…現ハルル目標…見				

個…	教練				體操	密集教練				疎開教練	陣中勤務						距離測量	旗信號	軍事講話（學科）	衛生法救急法	時間總計	備考
…	速歩	速歩間轉回折敷、伏セ	駈歩	駈歩間轉回折敷、伏セ		編成集合解散	整頓	行進	散開	一列縱隊ノ行進	方位ノ判定徵候ノ判斷	視力練習	聽力練習	傳令及連絡	遠足	露營						
3.[illegible]	9.00	5.00	6.30	3.30	15.00	3.30	5.00	5.00	2.30	2.00	4.00(1.00)	3.00(2.00)	1.20(1.00)	4.00			4.00	7.00	15.00	3.00		
						16.00					12.00(4.00)											
	一、脚ノ運ヒ方分解教育 二、一般ノ説明				基本 準備姿勢・運動 脚、臂	一列横隊ノ整列及集合解散													一、教練ノ目的ト其ノ效果 二、各國靑年訓練ノ狀況 三、教練ヲ受クル心得			一、文字ハ計畫ノ一例トス、各靑年訓練所ハ其獨特ノ事情アルヲ以テ之ニ適應スル如ク計畫ヲ立案スルコト必要ナリ卽チ本表ハ…依リ加減スルヲ要スルモノトス 二、徵候、判斷、視力、聽力ノ練習ハ其ノ土地所在ノ物件ニ付計畫スヘシ 三、時間中（）內ニアル數字ハ夜間ノ動作トシテ區分ス 四、遠足ニハ成ルヘク陸、海軍ニ關係アル部隊、學校、工場等ノ見學ヲ兼ヌルヲ可トス
	1.30				1.30	1.00													3.00			
	一、脚ノ聯合運動 二、腰ノ推進				復習 連合姿勢、運動 頭連合	一步間隔一列横隊 一列側面縱隊集合解散						二百乃至三百米ノ距離ニ各種姿勢ノ標兵ヲ設置シ目標發見及目視程度實檢							一、紀元節ニ就テ 二、靑年訓練所ニ關スル諸規定			
	1.30				1.30	.30						1.00							3.00			
	一、步ノ運ヒ方略、完成 二、著眼點ノ矯正 三、號令ニ依ル前進				復習 運動、胸推、背 呼吸	一列横隊 二步間隔ノ集合解散					磁石ニ依ル方位ノ判定			一、明確ナル言語ノ練習	適當ノ時期ニ於テ全靑年ヲ合シ遠足	同右		原畫	一、陸軍記念日 二、傳令ノ心得	傳染病ト其ノ豫防		
	1.30				1.30	.30					1.00			.30				1.00	1.30	.30		
	一、上體ノ傾度、肩及手ノ振リ方 二、頭ノ保持法 三、號令ニ依ル停止	一、號令ヲ用ヒズ指命ノ所ニテ右(左)向			復習 運動、腹、平均 行進							概ネ同上ノ距離ニ於ケル僞裝目標及小ナル目標ノ發見		一、傳令ト復唱		露營		同上練習	一、徵候ニ就テ 二、天長節ニ就テ	其他注意スヘキ疾病		
1.[illegible]	1.30	.30			1.30							.30		1.00				1.30	1.00	.30		
育	一、目標ヲ定メ直進	一、號令ヲ用ヒ右(左)向	一、脚ノ運ヒ方分解教育 二、一般ノ説明		復習 運動、懸垂、側腹、跳躍	二列横隊ノ整列 二列側面縱隊同右		二名乃至三名宛直行進			太陽ニ依ル方位ノ判定 太陽ノ位置ニ依ル法 時計ト併用ノ法		音響ノ方向ノ探知	一、傳令ノ出發 二、傳令ノ傳達				同上	海軍記念日 海軍生活ノ一部	胃腸病		
.3[illegible]	.30	.30	.30		1.30	.30		.30			1.00		.30	.30				1.30	1.00	.30		
	一、步調止メ… 二、步調取レ…	一、轉回方向…シキコト	一、脚ノ運ヒ方…合運動 二、兩臂ノ腰…上ケ方振リ方…		復習 應用駈步		一、完全ニ…ヲ見學… 二、分解… 育	四、五名宛直行…				四百乃至六百…現ハルル目標…見						數字信號略符號…	師團（訓練所ノ…ル管區）ノ內…隊ノ所在地隊…			

定表

青年訓練所

月																			
月	側面ヨ .30		分解教 .30	定メ直 .30	用ヒ .30	ヒ方分 說明 .30		垂、側 1.30	ノ整列 縱隊同右 .30		二名宛直 .30			ル方位ノ 位ニ依ル 用ノ法 1.00		同ノ探知 .30	ノ出發 ノ傳達 .30		
六月	一、身體ノ動揺ナキコトニ注意 .30	轉回後ノ姿勢正シキコト .30		一、歩調止メ 二、歩調取レ .30	一、轉回方向ノ正シキコト .30	一、脚ノ運ヒ方聯合運動 二、兩臂ノ腰ヘノ上ケ方振リ方 1.00		復習 應用駈歩 1.30		一、完全ナ[illegible]ヲ見[illegible] 二、分解[illegible]育 .30	四、五名宛直行進 .30				四百乃至六百米ニ現ハルル目標ノ發見 1.00				
七月	一、列外ニ呼ヒ出シ元氣ヨク應答シテ所定位置ニ來ル姿勢ヲ取ラシメ檢査 .30		一、轉回後ノ姿勢正シキコト .30	一、速歩間踏ミ替へ .30	一、後向ノ分解教育 二、號令ヲ用ヒス後向 .30	一、上體ノ保持 二、頭ノ保持 三、著眼點 1.30		復習 應用、早駈、競技 1.00		一、各個整頓 1.00		停止間一列横隊ノ頭右(左) .30		星ニ依ル方法ノ判定(北極星ニヨル) (1.00)	同上ニテ比較的觀エ難キ目標ノ發見 .30	同上 .30			
八月	一、右(左)向ト連合シテ正面及側面ヨリ矯正 .30	復習 .30			一、號令ニ依リ後向 .30	一、駈歩歩法ノ完成 二、踏替 1.00		復習 各種スポーツ 1.00	以上各種隊形ノ整列集合解散 1.00		二伍ノ行進 .30				夜間ニ於ケル物色ト目視ノ關係各色服裝ニ依リ實驗(月夜及暗夜) (1.00)		一、傳令ノ速度 1.00		
九月	一、動作後ノ不動ノ姿勢ノ點檢 .30			復習 速度ノ規正 .30	一、脚ヲ屈メサルコト 二、上體ト脚ノ運動ノ一致 1.00	一、號令ニ依ル發進停止 .30	號令ナク右(左)向 1.00	復習 臂力脚力ノ增加 1.00		一、二名乃至三名宛各個整頓 1.00	五、六名ノ一列横隊行進 1.00	同上二列横隊ノ頭右(左) .30	一列側面縱隊ノ行進停止 .30	方位判定復習及應用 1.00	假設敵ノ前進ニ依ル目標發見 (.30)	行進法ト音響トノ關係 (.30)			
十月	一、氣ヲ付ケ休メノ機敏ナルコト 一、休メノ惡癖等ノ矯正 .30	一、動作ノ迅速正確ナルコト .30		復習 歩幅ノ規正 30.	一、後向キノ方向正シキコト 二、折敷ケ .30	速度ノ規正 .30	號令ニ依リ同上半右(左)向 1.00	復習 固癖矯正 1.00		一、數名同時ニ整頓スル要領 1.00	側面縱隊ノ行進 .30	閲兵 .30			各種ノ姿勢ヲ以テスル目視ノ差異實驗 (.30)	夜間各種音響ノ判斷 (.30)	一、簡單ナル口頭傳達 二、文書ノ傳達 .30		
十一月	一、固癖ヲ注意シテ自ラ矯正セシムルコト(首、肩等指示シテ) .30			復習 .30	一、復習 二、伏セ .30	歩幅ノ規正 .30	後向 折敷ケ 1.00	復習 各種競技 1.30		一、二列横隊ノ整頓 1.00	五、六伍ノ二列横隊行進 1.00	閲兵分列 .30	一列側面縱隊ノ不齊地行進 1.00	徵候判斷 1.00					
十二月	一、同上 固癖ヲ自覺セシメ癖ヲ直セト命シテ自ラ矯正スルコト .30				復習 .30	直行進 1.00	復習 伏セ .30	復習 競技 1.00		左整頓 .30	復習 1.00	同上 .30	同上 .30				一、傳令途中ノ動作 二、同歸還動作 .30		

.3	.30	.30	.30		1.30	.30		.30			1.00		.30	.30		1.30	1.00	.30
	一、歩調止メ 二、歩調取レ	一、轉回方向ノ正シキコト	一、脚ノ運ヒ方聯合運動 二、兩臂ノ腰ヘノ上ケ方振リ方		復習 應用駈歩		一、完全ナル[illegible]ヲ見學[illegible] 二、分解[illegible]育	四、五名宛直行進				四百乃至六百米ニ現ハルル目標ノ發見				數字信號略符號	師團（訓練所ノ在ル管區）ノ內各部隊ノ所在地隊號	
	.30	.30	1.00		1.30		[illegible]	.30				1.00				1.30	1.00	
正シキコト	一、速歩間踏ミ替ヘ	一、後向ノ分解教育 二、號令ヲ用ヒス後向	一、上體ノ保持 二、頭ノ保持 三、著眼點		復習 應用、早駈、競技		二、各個整頓		停止間一列横隊ノ頭右（左）		星ニ依ル方法ノ判定（北極星ニヨル）	同上ニテ比較的視ニ難キ目標ノ發見	同上			同上練習	歩、騎、砲工、航空、輜重兵ノ編成ノ大要	
.3	.30	.30	1.30		1.00		1.00		.30		(1.00)	.30	.30			1.30	.30	
		一、號令ニ依リ後向	一、駈歩歩法ノ完成 二、踏替		復習 各種スポーツ	以上各種隊形ノ整列集合解散		二伍ノ行進				夜間ニ於ケル物色ト目視ノ關係各色服裝ニ依リ實驗（月夜及暗夜）		一、傳令ノ速度	繩ヲ以テスル測量ノ要領		距離測量ニ就テ	遠足宿營注意
		.30	1.00		1.00	1.00		.30				(1.00)		1.00	1.00		1.00	.30
	復習 速度ノ規正	一、脚ヲ屈メサルコト 二、上體ト脚ノ運動ノ一致	一、號令ニ依ル發進停止	號令ナク右（左）向	復習 臂力脚力ノ増加		一、二名乃至三名宛各個整頓	五、六名ノ一列横隊行進	同上二列横隊ノ頭右（左）	一列側面縦隊ノ行進停止	方位判定復習及應用	假設敵ノ前進ニ依ル目標發見	行進法ト音響トノ關係					創傷及其ノ處置
	.30	1.00	.30	1.00	1.00		1.00	1.00	.30	.30	1.00	(.30)	(.30)					.30
	復習 歩幅ノ規正	一、後向キノ方向正シキコト 二、折敷ケ	速度ノ規正	號令ニ依リ右（左）向 同上半	復習 固癖矯正		一、數名同時ニ整頓スル要領	側面縦隊ノ行進	閲兵			各種ノ姿勢ヲ以テスル目視ノ差異實驗	夜間各種音響ノ判斷	一、簡單ナル口頭傳達 二、文書ノ傳達	百米突ヲ歩測シテ歩數ヲ了知		軍人ノ階級及服制	骨折、止血
	30.	.30	.30	1.00	1.00		1.00	.30	.30			(.30)	(.30)	.30	1.00		.30	.30
	復習	一、復習 二、伏セ	歩幅ノ規正	後向 折敷ケ	復習 各種競技		一、二列横隊ノ整頓	五、六伍ノ二列横隊行進	閲兵分列	一列側面縦隊ノ不齊地行進	徴候判斷				同上ノ練習		一、明治節ニ就テ 二、陸軍各兵種ノ職能	
	.30	.30	.30	1.00	1.30		1.00	1.00	.30	1.00	1.00				1.00		.30	
		復習	直行進	復習 伏セ	復習 競技		左整頓	復習	同上	同上				一、傳令途中ノ動作 二、同歸還動作	百乃至二百米突歩		一、勳章記章 二、終末ノ辯 三、在郷軍人會ノ大意	
		.30	1.00	.30	1.00		.30	1.00	.30	.30				.30	1.00		2.00	

ナリ即チ本表ハ毎月平均實施スルモノトシテ計畫セルモ其配當ハ事情ニ適スル如ク定ムルヲ要ス、又各課目ノ教授程度ノ如キモ土地狀態ニ

附表第二其二

青年訓練所　昭和

課目	時
	一
月	二

附表第二其二

青年訓練所 昭和　年度第二年次教練豫定表

課目		時間	一月	二月	三月	四月	五月	六月
各個教練 (28.00)	復習練成	11.00	一、不動ノ姿勢ノ矯正 二、速歩行進 三、駈歩行進 (2.00)	一、速歩間ノ諸動作 二、速歩ヨリ駈歩 駈歩ヨリ速歩 (1.30)	一、右(左)向ケ後向 二、伍ノ行進 (1.00)	一、伍ノ右(左)向ケ 二、行進間伍ノ右(左)向ケ (1.00)	一、伍ノ駈歩 (1.00)	一、伍[illegible] 諸[illegible]
	射撃動作	9.00		一、立射姿勢兩脚ノ開キ方 (1.00)	一、上體ノ姿勢 二、下腹ニ力ノ入レ方 (.30)	一、以上號令ニ依リ實施 二、不具合ナルトキノ直シ方 三、頭ノ保持 (1.00)	一、膝射姿勢ノ分解教育 (1.00)	一、[illegible] 合[illegible]
	戰闘	4.00		前ヘ、止レ (.30)	駈歩、前ヘ (.30)	早駈、前ヘ (1.00)		停止及[illegible] (左)ヘ[illegible]
	夜間動作	3.00						
	記號ニ依ル動作	1.00						
體操		12.00	基本、應用競技 (1.00)	復習 固避除去 (1.00)	復習 動作ノ敏活 (1.00)	復習 筋力ノ發達 (1.00)	復習 (1.00)	復習
密集教練(分隊) (17.00)	集合解散	1.00			一、各種隊形集合 二、動作ノ迅速ナルコト (.30)			
	整頓	3.00	一、一列ノ同時整頓ヲ分解シテ教育 (1.00)		一、一列ニテ整頓ノ完成 二、其場整頓 (1.00)			
	横隊行進	4.30	一、目標ニ向ヒ直行進 (1.00)	一、各自ノ目標ノ定メ方 二、行進間ノ心得 (1.00)		一、駈歩直行進ヲ加フ 二、廻レ右前ヘ (.30)	一、駈歩直行進 二、斜行進 (.30)	
	側面行進	1.30		一、距離間隔ノ亂レサルコト (.30)				
	方向變換	3.00					一、一列横隊停止間方向變換分解教育 (1.00)	一、[illegible] 二、[illegible]向變[illegible]
	隊形變換	2.00						
	敬禮	2.00			停止間部隊敬禮閲兵 (.30)	行進間部隊ノ敬禮 分列 (.30)		
散開教練(分隊) (8.00)	一列側面縱隊ノ動作	.00			一、横隊及側面縱隊ヨリ一列側面縱隊ノ作リ方 二、同右行進 (1.00)			
	散開	4.00				一、一列側面縱隊ヨリ正面散開(停止間共ノ場及前方ニ) (1.00)	一、行進間共ノ場及前方ニ散開 二、二列側面縱隊ヨリ正面散開 (1.00)	
	散兵ノ前進停止	2.30					一、「前ヘ」「止レ」「駈歩、前ヘ」・「止レ」 (.30)	
	[illegible]合併合	.30						
陣中勤務 (22.00(5.00))	方位ノ判定 徴候ノ判斷	2.00(1.00)						各種[illegible] ノ徴[illegible]
	視力聽力練習	3.00(2.00)	假裝目標ノ發見竝判定 (.30)	服裝形狀等ニ依ル目標ノ辨別 (.30)	音響ト遠近ノ關係 (.30)	林緣、村端ニ現ハルル小目標ノ發見 (1.00)	一、潜行シテ近接スル者ノ發見 二、地質ト歩法ト音響ノ關係 ((1.00))	著裝ノ[illegible] 附近[illegible] 目標[illegible] 影響
	傳令及連絡	3.00(2.00)	稍々複雜ナル語句ノ傳達 (1.00)	一、傳令途中事故ノ生シタルトキ及途中第三者ニ告知スル動作 (1.00)		停止間簡單ナル遞傳 (1.00)		
	歩哨	9.00					古年次ノ者ノ見學(出來得レハ軍隊ノ見學) (1.00)	一、歩[illegible] 二、[illegible] 及[illegible]

密集教練（分隊）							疎開教練（分隊）				陣中勤務							距離測量	旗信號	軍事講話	救急法 地圖ノ見解	時間總計	備考
集合解散	整頓	横隊行進	側面行進	方向變換	隊形變換	敬禮	一列側面縦隊ノ動作	散開	散兵ノ前進停止	[illegible]合併合	方位ノ判定 徴候ノ判斷	視力聽力練習	傳令及連絡	歩哨	斥候	遠足	露營						
1.00	3.00	4.30	1.30	3.00	2.00	2.00	.00	4.00	2.30	.30	2.00(1.00)	3.00(2.00)	3.00(2.00)	9.00	5.00			4.00	8.00	8.00	3.00		一、文字ハ計畫ノ一例トス 二、歩哨斥候等ハ適宜古年次ノモノト組合セ實施スルヲ可トス 三、各個教練中戰闘ノ部ハ操典改正ノ結果當然加入セラルヘキモノナルモ從來ノ參考書、豫定表等ニハ記載サレ居ラサ 四、其他ノ事項ハ第一年次備考ニ準ス
17.00							8.00				22.00(5.00)												
	一、一列ノ同時整頓ヲ分解シテ教育	一、目標ニ向ヒ直行進										假裝目標ノ發見竝判定	稍々複雜ナル語句ノ傳達					各種距離（二百、乃至四百）米ニ標兵ヲ置キ距離ト目測關係ノ知得	一、原畫復習 二、イロハ符號演練	服役ノ大意			
	1.00	1.00										.30	1.00					1.00	1,00	1.00			
		一、各自ノ目標ノ定メ方 二、行進間ノ心得	一、距離間隔ノ亂レサルコト									服裝形狀等ニ依ル目標ノ辨別	一、傳令途中事故ヲ生シタルトキ及途中第三者ニ告知スル動作					既知距離ニ標兵ヲ置キ之ト比較シ目測ノ實施	同上	勲章記章			
		1.00	.30									.30	1.00					1.00	1.00	1.00			
二、動作ノ迅速ナルコト	一、一列ニテ整頓ノ完成 二、其場整頓					停止間部隊敬禮閲兵	一、横隊及側面縦隊ヨリ一列側面縦隊ノ作リ方 二、同右行進					音響ト遠近ノ關係				全青年ヲ合シ適宜ノ時ニ於テ他ノ課目（見學、露營等）ト連繫シテ實施	全青年ヲ合シ飯盒炊事等ヲ兼ネ行フ	一、歩測ノ復習 二、二百乃至四百米ノ目測		一、陸軍記念日ニ就テ 二、各兵種（大）隊編成大意	地圖ノ讀ミ方、記號方位梯尺		
.30	1.00					.30	1.00					.30						1.00		1.00	1.00		
		一、駈歩直行進ヲ加フ 二、廻レ右前ヘ				行進間部隊ノ敬禮分列		一、一列側面縦隊ヨリ正面散開（停止間其ノ場及前方ニ）				林緣、村端ニ現ハルル小目標ノ發見	停止間簡單ナル逓傳						同上	一、天長節ノ辭 二、軍隊生活			
		.30				.30		1.00				1.00	1.00						1.00	1.00			
		一、駈歩直行進 二、斜行進		一、一列横隊停止間方向變換分解教育				一、行進間其ノ場及前方ニ散開 二、二列側面縦隊ヨリ正面散開	一、「前ヘ」「止レ」「駈歩、前ヘ」「止レ」			一、潜行シテ近接スル者ノ發見 二、地質ト歩法ト音響ノ關係		古年次ノ者ノ見學（出來得レハ軍隊ノ見學）					同上	海軍記念日ニ就テ	急病、卒倒、暍病凍死等		
		.30		1.00				1.00	.30			(1.00)		1.00					1.00	.30	.30		
				一、同上ヲ停止間[illegible] 二、施[illegible]向變換							各種軍隊ノ[illegible]ノ徴候	着裝ノ色合附近地物ノ目標發見ニ影響		一、歩哨[illegible] 二、歩哨一[illegible]及特別守[illegible]				四百乃至六[illegible]既知距離ヲ[illegible]ト比較シテ[illegible]		警戒及搜索ノ概念	地圖ノ讀[illegible]曲線ノ原理[illegible]		

豫定表

青年訓練所

月																				
月	駈歩 1.00	姿勢ノ分 1.00				1.00			直行進 .30		横隊停止變換分解 1.00				間其ノ場ニ散開 側面縦隊面散開 1.00	「止レ」前ヘ」 .30			シテ近接ノ發見ト歩法ト關係 (1.00)		者ノ見學（…レハ單隊） 1.00
六月	一、伍ノ駈歩間ノ諸動作 1.00	一、膝射姿勢ノ綜合動作 1.00	停止及行進間斜右(左)ヘ、止レ .30			復習 1.00					一、同上ヲ綜合實施 二、停止間駈歩方向變換 1.00							各種軍隊ノ行進間ノ徴候 1.00	著裝ノ色合ト其ノ附近地物ノ色トノ目標發見ニ及ボス影響 .30		一、歩哨配置 二、歩哨一般守則及特別守則 1.00
七月	一、折敷ケ伏セ .30	以上號令ニ依リ實施 1.00	行進中、歩度ノ變換 .30	一、静粛行進 平坦地、草地 二、平坦地ノ速歩駈歩 1.00		復習 威容ヲ整ヘル 1.00					一、側面縦隊方向變換 二、横隊行進間ノ方向變換 1.00	一、停止間右(左)向 二、停止間側面縦隊ヨリ横隊（分解及綜合） 1.00						一、星ニ依ル方位 (1.00)			一、敵ノ監視法 二、歩哨敵發見時ノ動作敵情ノ判斷 2.00
八月	動作後姿勢ヲ堅確ナラシム .30	伏射姿勢分解教育 1.00		一、静粛行進 砂礫地、不齊地 二、不齊地ノ速歩 1.00		復習 心身ヲ爽快ニス 1.00				一、前ノ者ニ重ナルコト .30					一、一列側面縦隊ヨリ斜方向ニ散開 二、二列及一列ヨリ一側散開 .30	一、「早駈前ヘ」 二、「止レ」行進（各種歩度） 1.00				一、夜間静粛ニ傳達スル要領 (1.00)	一、同上 報告スル場合ノ判斷及報告ノ語句 2.00
九月	一、停止間何レノ號令ニ對シテモ誤リナク實施シ得ルコト .30	伏射姿勢綜合教育 1.00		一、静粛動作 上リ下リ阪 二、不齊地ノ駈歩 1.00		復習 1.00	一、集合ノ指導ノ動作 二、機敏及整頓ノ迅速 .30	一、斜方向ノ整頓 .30	二列横隊ノ行進 .30				復習 .30					樹木、苔、月等ニ依ル方位 1.00	一、敵兵發見ノ爲姿勢地形地物ノ關係 二、附近ノ物音ト聽力トノ關係 (1.00)	相等距離ヲ間シ二地點間ニ於ケル口頭竝文書ノ傳達 (1.00)	
十月	行進間同上 .30	以上號令ニ依ル動作 1.00	地物利用ノ初歩 1.00			復習 元氣ヲ充實ス 1.00			復習 .30	一、各伍ノ整頓正シキコト .30		一、行進間右(左)向 二、行進間側面縦隊ヨリ横隊 1.00									
十一月	不動ノ姿勢ヲ對向シテ御互ニ矯正 .30	復習 .30				復習 1.00			復習 .30				復習 .30		一、二列側面縦隊ヨリ斜方向散開 .30	一、斜行進 二、射撃ノ目的ヲ有セス停止スル動作 1.00	停止及行進間ヨリ .30				同上 報告法 2.00
十二月	一、駈歩後ノ姿勢 .30				歩兵操第二十六 1.00	復習 1.00		一、二列整頓 .30							一、四歩以外ノ間隔ニ散開 1.00						歩哨交代 1.00

1.0			…行進 .30		…隊停止 …換分解 1.00				…其ノ場 …數開 …面縱隊 …散開 1.00	…「止レ」 …前ヘ」 .30			…テ近接 …發見 …步法ト …關係 (1.00)		…者ノ見學 (…ハ軍隊) 1.00		…習等)ト連繋シテ實施ス			1.00	…日ニ就テ .30	…病、暍病 .30		…等ニハ記載サレ居ラサルヲ以テ注意ヲ要ス
復習 1.0					一、同上ヲ綜合實施 二、停止間駈歩方向變換 1.00							各種軍隊ノ行進間ノ徴候 1.00	著裝ノ色合ト共ノ附近地物ノ色トノ目標發見ニ及ボス影響 .30		一、歩哨配置 二、歩哨一般守則及特別守則 1.00				四百乃至六百米ニ既知距離ヲ示シ之ト比較シテ目測 .00		警戒及捜索、勤務ノ概念 1.00	地圖ノ讀ミ方水平曲線ノ原理		
復習 感情ヲ整ヘル 1.0					一、側面縱隊方向變換 二、横隊行進間ノ方向變換 1.00	一、停止間右(左)向 二、停止間側面縱隊ヨリ横隊(分解及綜合) 1.00						一、星ニ依ル方位 (1.00)			一、敵ノ監視法 二、歩哨敵發見時ノ動作敵情ノ判斷 2.00						訓練ト兵役トノ關係 .30			
復習 心身ヲ爽快ニス 1.0				一、前ノ者ニ重ナルコト .30					一、一列側面縱隊ヨリ斜方向ニ散開 二、二列及一列ヨリ一側散開 .30	一、「早駈前ヘ」「止レ」 二、行進(各種歩度) 1.00				一、夜間靜肅ニ傳達スル要領 (1.00)	一、同上 報告スル場合ノ判斷及報告ノ語句 2.00	斥候任務ヲ受ケタルトキノ動作及出發時ノ動作 1.00								
復習 1.0	一、集合ノ嚮導ノ動作 二、機敏及整頓ノ迅速 .30	一、斜方向ノ整頓 .30	二列横隊ノ行進 .30				復習 .30					樹木、苔、月等ニ依ル方位 1.00	一、敵兵發見ノ爲姿勢地形地物ノ關係 二、附近ノ物音ト聽力トノ關係 (1.00)	相等距離ヲ間シ二地點間ニ於ケル口頭竝文書ノ傳達 (1.00)						同上 1.00				
復習 元氣ヲ充實ス 1.00			復習 .30	一、各伍ノ整頓正シキコト .30		一、行進間右(左)向 二、行進間側面縱隊ヨリ横隊 1.00										一、開豁地ノ前進 二、村落内ノ前進 1.00				同上 1.00	軍隊生活日常ノ起居 1.00			
復習 1.00			復習 .30				復習 .30		一、二列側面縱隊ヨリ斜方向散開 .30	一、斜行進 二、射撃ノ目的ヲ有セス停止スル動作 1.00	停止及行進間ヨリ .30				同上 報告法 2.00					同上 1.00		地圖ノ讀ミ方ト各種圖式ノ大意 1.00		
復習 1.00		一、二列整頓 .30							一、四步以外ノ間隔ニ散開 1.00						歩哨交代 1.00	一、敵兵發見 二、地形地物ノ偵察報告 2.00				同上 1.00	各兵科ノ職能 1.00			

青年訓練所

七月

八月

九月

十月

十一月

十二月

附表第二其三

青年訓練所 昭和　年度第三年次教練豫定表

課目	各個教練：停止間及行進間ノ諸動作	各個教練：射撃動作及豫行演習	各個教練：戰鬪	各個教練：夜間動作	體操	密集教練：分隊教練	密集教練：小隊教練	疎開教練：分隊教練	疎開教練：小隊教練	陣中勤務：方位ノ判定 徴候ノ判斷	陣中勤務：視力聽力練習	陣中勤務：傳令 連絡	陣中勤務：歩哨	陣中勤務：斥候	陣中勤務：遠足	陣中勤務：露營	距離測量	旗信號
時間	10.00	9.00	4.00	5.00	12.00	7.00	7.00	6.00	2.00	1.00	2.00	4.30(1.30)	8.00(4.00)	7.00(2.00)			4.00	8.00
時間（計）	28.00					14.00		8.00		22.30(7.30)								
一月	復習 徒手停止間ノ動作ニ重キヲ置キ矯正	徒手立射姿勢ノ練成	射撃ノ目的ヲ有セス停止ノ動作			一、小角度ノ方向變換 二、某方向ニ對スル隊形變換方向變換					假裝、僞裝目標ノ發見	一、傳令ニ文章ノ内容ノ要旨ヲ知ラシメ傳達スル法	一、歩哨ノ守則（一般、特別）					イロハ符號ノ演練
	1.00	3.0	.30		1.00	1.30					.30	1.00	1.30					1.00
二月	復習 徒手行進間ノ動作ニ重キヲ置キ矯正	徒手膝射姿勢ノ練成				一、行進間小角度ノ方向變換						一、若干ノ距離ヲ間シ口頭ニテ逓傳スル演練	一、歩哨敵兵發見及報告					同上
	1.00	1.00			1.00	1.30						1.00	1.30					1.00
三月	復習 不動ノ姿勢ヲ一層確實ニスルコト	徒手伏射姿勢ノ練成 豫行演習正照準	障碍物ヲ避ケテ前進スル動作			一、行進間右（左）向、後向 二、行進間ノ某方ニ對スル方向變換		一、横隊ヨリ散開 二、間隔ヲ保チ行進スルコト					一、歩哨斥候相互動作		適宜ノ時期ニ全青年ヲ合シ遠足ヲ行フ	適宜ノ時期ニ全青年ヲ合シ露營ヲ行フ		同上
	1.00	1.00	.30		1.00	1.00		1.00					2.00					1.00
四月	復習 速歩行進ヲ一層確實ニスルコト	以上復習				一、閲兵分列 二、斜行進		一、散兵不齊地ノ運動	横隊ヨリ一線ニ疎開	地圖ニ依ル方位ノ判定	遠距離目標ノ發見	一、若干距離ヲ間シ大聲ニテ逓傳スル方法		一、斥候敵歩哨位置ノ偵察			六百米以内ノ目測（近ク誤リ易キ場合）	同上
	.30	.30			1.00	1.30		1.00	1.00	.30	.30	.30		1.30			.30	1.00
五月	復習 動作後ノ姿勢ヲ確實ニスルコト	同上	備ニ方向ヲ變移シ地形地物ヲ巧ニ利用スル動作	一、夜間跑歩 二、不齊地行進		一、跑歩間ノ斜行進	整頓 停止間方向變換	一、散兵廣間隔ノ散開		露營ノ跡行進路等ノ徴候判斷		一、相當ノ距離ニアル者ニ文書ノ傳達（訓練所ヨリ在郷軍人分會班長宅（へ））					同上（遠ク誤リ易キ場合）	
	.30	.30	.30	(1.00)	1.00	.30	1.00	1.00		.30		(1.30)					.30	
六月	復習 任ノ動作ノ練成						一、横隊行進 二、側面縦隊ノ行進						一、歩哨一般守則ノ應用動作	一、行動中ノ敵ノ偵察判斷			歩測練習	同上
	1.00				1.00		1.00						1.30	2.00			.30	1.00

敎練：戰闘	敎練：夜間動作	體操	密集敎練：分隊敎練	密集敎練：小隊敎練	疎開敎練：分隊敎練	疎開敎練：小隊敎練	陣中勤務：方位ノ判定斥候ノ判斷	陣中勤務：視力聽力練習	陣中勤務：傳令達絡	陣中勤務：歩哨	陣中勤務：斥候	陣中勤務：遠足	陣中勤務：露營	距離測量	旗信號	軍事講話	救急法 地圖ノ見解 地形ノ識別	總計時間
4.00	5.00	12.00	7.00	7.00	6.00	2.00	1.00	2.00	4.30(1.30)	8.00(4.00)	7.00(2.00)			4.00	8.00	8.00	3.00	
			14.00		8.00		22.30(7.30)											
射擊ノ目的ヲ有セス停止ノ動作			一、小角度ノ方向變換 二、某方向ニ對スル隊形變換方向變換					假裝、僞裝目標ノ發見	一、傳令ニ文章ノ内容ノ要旨ヲ知ラシメ傳達スル法	一、歩哨ノ守則（一般、特別）					イロハ符號ノ演練	戰闘一般ノ要領		
.30		1.00	1.30					.30	1.00	1.30					1.00	1.00		
			一、行進間小角度ノ方向變換						一、若干ノ距離ヲ間シ口頭ニテ遞傳スル演練	一、歩哨敵兵發見及報告					同上	服役ノ大意	救急法 溺死、窒息中毒、人工呼吸法	
		1.00	1.30						1.00	1.30					1.00	.30	1.00	
障碍物ヲ避ケテ前進スル動作			一、行進間右(左)向、後向 二、行進間ノ某方ニ對スル方向變換		一、横隊ヨリ散開 二、間隔ヲ保チ行進スルコト					一、歩哨斥候相互動作		適宜ノ時期ニ全青年ヲ合シ遠足ヲ行フ	適宜ノ時期ニ全青年ヲ合シ露營ヲ行フ		同上	一、陸軍記念日ニ就テ		
.30		1.00	1.00		1.00					2.00					1.00	.30		
			一、閲兵分列 二、斜行進		一、散兵不齊地ノ運動	横隊ヨリ一線ニ疎開	地圖ニ依ル方位ノ判定	遠距離目標ノ發見	一、若干距離ヲ間シ大聲ニテ遞傳スル方法		一、斥候敵歩哨位置ノ偵察			六百米以内ノ目測（近ク誤リ易キ場合）	同上	一、陸軍官衙學校等ノ大要		
		1.00	1.30		1.00	1.00	.30	.30	.30		1.30			.30	1.00	.30		
僅ニ方向ヲ變移シ地形地物ヲ巧ニ利用スル動作	一、夜間跑步 二、不齊地行進		一、跑步間ノ斜行進	整頓 停止間方向變換	一、散兵廣間隔ノ散開		露營ノ跡行進路等ノ徴候判斷		一、相當ノ距離ニアル者ニ文書ノ傳達（訓練所ヨリ在郷軍人分會班長宅（））					同上（遠ク誤リ易キ場合）		海軍記念日ニ就テ海軍編成ノ大要	地圖ノ讀ミ方（記號ヲ書カシム）	
.30	(1.00)	1.00	.30	1.00	1.00		.30		(1.30)					.30		1.00	.30	
				一、横隊行進 二、側面縦隊ノ行進						一、歩哨一般守則ノ應用動作	一、行動中ノ敵ノ偵察判斷			歩測練習	同上		所在地附近ノ單簡ナル要圖ノ調製	
		1.00		1.00						1.30	2.00			.30	1.00	.30	1.00	

備考

一、文字ハ計畫ノ一例ヲ示ス

二、歩哨斥候等ハ適宜四年次、二年次ノモノト連合實施スル如ク計畫スルヲ可トセン

三、各個教練中戰闘ノ部ハ昭和三年ニ歩兵操典改正ノ結果舊操典ニ記載サレアラサルモノヲ加入セラレタルヲ以テ計畫ニモ加入ス

四、其他ノ件ハ第一第二年次ノモノヲ準用ス

青年訓練所 …定表

月	…姿勢ヲ …ルコト .30	.30	…變移シ …均ニ利 .30	…歩 …行進 (1.00)	1.00	…ノ斜行 .30	…向變換 1.00	…間隔ノ 1.00		…進路等 .30		…距離ニ …文書ノ …ノ在郷 …班長宅 (1.30)					易キ場 .30
六月	復習 伍ノ動作ノ練成 1.00				1.00		一、横隊行進 二、側面縱隊ノ行進 1.00						一、歩哨一般守則ノ應用動作 1.30	一、行動中ノ敵ノ偵察判斷 2.00			歩測練習 .30
七月	復習 執銃不動ノ姿勢 .30			一、不齊地ニ於ケル靜肅行進 二、方向保持 (2.00)	1.00	一、行進間折敷、伏セ .30	一、行進間方向交換 二、停止間隊形變換 1.00						一、以上ノ動作ニ付夜間實施 二、歩哨ノ誰何 (2.00)				目測練習 .30
八月	復習 同上右(左)向擔ヘ銃、立テ銃 1.00	執銃立射藏行演習、照準鑑査法 1.30	身體ヲ屈シ前進スル動作 .30		1.00		一、行進間隊形變換 二、行進間右(左)向 .30	一、分隊ヲ區分シテ行フ躍進法 二、散兵斜行進 1.00	横隊ヨリ二線ニ疎開 1.00				一、三、四人哨 二、歩哨ノ連絡 1.30	斥候我歩哨線出入ノ動作 2.00			
九月	復習 執銃發進停止 .30	同上 1.00		一、記號ニ依ル行進 二、靜肅ニ停止、折敷、伏セ (1.00)	1.00		一、閲兵分列 二、小角度ノ方向變換 1.00					一、行軍間ノ傳令 1.00	一、四年次ノ斥候演習ニ對シ綜合的實施 (2.00)	斥候、水田、河川橋梁ノ偵察報告 1.30			
十月	復習 執銃速歩ノ練成 .30	執銃膝射 1.00	匍匐前進 1.00	執銃靜肅行進 (1.00)	1.00	一、小隊教練ニテ矯正困難ナル課目ヲ注意練成 .30	一、斜行進 二、跑歩間斜行進 1.00					一、行軍間ノ連絡 1.00					
十一月	復習 .30	執銃伏射 1.00			1.00		一、行進間折敷、伏セ .30	一、散兵ノ方向變換 1.00			發見シタル目標ノ指示法 .30			一、夜間斥候ノ行動 二、敵發見報告 (2.00)			一、横幅目測 1.00
十二月	復習 .30		復習 1.00		1.00		復習 1.00	一、射撃目的ヲ有セスシテ停止 1.00			見エ難キ目標ノ發見 .30						復習練成 1.00

	移シニ利	進		斜行	變換	隔ノ		路等		距離ニ 文書ノ 在郷 長宅					キ場		就テ 入要	力 シム）		…レタルヲ以テ計畫ニモ加入スルコトヲ忘レサルコト
	.30	(1.00)	1.00	.30	1.00	1.00		.30		(1.30)					.30		1.00	.30		
					一、横隊行進 二、側面縱隊ノ行進						一、步哨一般守則ノ應用動作	一、行動中ノ敵ノ偵察判斷			步測練習	同上		所在地附近ノ單簡ナル要圖ノ調製		
			1.00		1.00						1.30	2.00			.30	1.00	.30	1.00		
		一、不齊地ニ於ケル靜肅行進 二、方向保持		一、行進間折敷、伏セ	一、行進間方向變換 二、停止間隊形變換						一、以上ノ動作ニ付夜間實施 二、步哨ノ誰何				目測練習	同上	青年訓練所創設ニ就テ			
		(2.00)	1.00	.30	1.00						(2.00)				.30	.30	1.00			
査法	身體ヲ屈シ前進スル動作				一、行進間隊形變換 二、行進間右(左)向	一、分隊ヲ區分シテ行フ躍進法 二、散兵斜行進	横隊ヨリ二線ニ疎開				一、三、四人哨 二、步哨ノ連絡	斥候我步哨線出入ノ動作								
	.30		1.00		.30	1.00	1.00				1.30	2.00								
同		一、記號ニ依ル行進 二、靜肅ニ停止、折敷、伏セ			一、閲兵分列 二、小角度ノ方向變換					一、行軍間ノ傳令	一、四年次ノ斥候演習ニ對シ綜合的實施	斥候、水田、河川橋梁ノ偵察報告				同上				
		(1.00)	1.00		1.00					1.00	(2.00)	1.30				.30				
	匍匐前進	執銃靜肅行進		一、小隊教練ニテ矯正困難ナル課目ヲ注意練成	一、斜行進 二、距步間斜行進					一、行軍間ノ連絡							靖國神社ニ就テ			
	1.00	(1.00)	1.00	.30	1.00					1.00							1.00			
					一、行進間折敷、伏セ	一、散兵ノ方向變換			發見シタル目標ノ指示法			一、夜間斥候ノ行動 二、敵發見報告			一、横幅目測	同上	戰爭ト國家トノ關係			
			1.00		.30	1.00			.30			(2.00)			1.00	1.00	1.00			
	復習				復習	一、射擊目的ヲ有セスシテ停止			見エ難キ目標ノ發見						復習 練成	檢査	軍隊生活一般	救急法 止血法		
	1.00		1.00		1.00	1.00			.30						1.00	2.00	1.00	.30		

附表第二其四

遠足	露營	距離測量	旗信號	軍事講話	地圖ノ見解 地形ノ識別 救急法	時間總計	備考
		4.00	11.00	9.00	3.00		一、文字ハ記載例ヲ示ス 二、年度末ニ於ケル卒業式ニハ地方長官… 三、地方ニ機動演習等アル場合ハ見學シ…
		目測練習		陸軍平時國際配置復習及補習	三角市ノ用法、名稱		
		1.00		1.00	.30		
適宜ノ時期…	適宜ノ時期…	横幅目測		一、陸海軍編成大要復習及補… 二、行軍警戒			
			同練習	青年訓練ノ四年間ノ效果ト國家總動員ノ關係			
			2.00	1.30			
	[illegible]	步測及目測復習	同練習	青年訓練終了後ノ入營者竝入營セサル者ノ心得			
		1.00	2.00	1.00			

附表第二其四

青年訓練所　昭和　年度教練豫定表

課目	各個教練 復習練成	各個教練 射撃動作及行進演習	各個教練 戰鬪	各個教練 夜間動作	體操	密集教練 小隊教練	疎開教練 分隊教練	疎開教練 小隊教練	陣中勤務 方位判定	陣中勤務 傳令連絡	陣中勤務 步哨	陣中勤務 斥候	陣中勤務 遠足	陣中勤務 露營	距離測量	旗信號	軍事講話	地圖ノ見解 地形地物ノ識別 救急法	時間總計
時間	8.00	9.00	5.00	5.00	12.00	13.00	2.00	8.00	1.00	2.00(2.00)	7.00(4.00)	7.00(3.00)			4.00	11.00	9.00	3.00	
	27.00						10.00		17.00(9.00)										
一月	一、助教助手ノ動作 2.00	復習 1.00			1.00	兵卒行進間ノ心得ヲ綜合的ニ絶對徹底 1.00					一、銃前哨ノ動作 二、步哨ノ射撃スル場合 2.00				目測練習 1.00		陸軍平時國際配置復習及補習 1.00	三角巾ノ用法、名稱 .30	
二月	助教助手教育ノ新年次者 1.00	立射据銃即チ照準鑑査 1.00	徒手地物ノ利用基本教育 1.00		1.00	一、横隊ノ突撃 二、途歩 1.00						斥候ノ射撃スヘキ場合 2.00	適宜ノ時期見學若クハ野外ノ演練ヲ兼ネ遠足	適宜ノ時期夜間勤務ニ連繫シテ露營	横幅目測 1.00		一、陸海軍編成ノ大要復習及補習 二、行軍警戒 1.30		
三月	各個教練ノ練成 1.00	膝射ノ据銃 1.00	各種姿勢ノ應用動作 1.00	一、不齊地ノ駈歩行進 1.00	1.00	一、叉銃解銃 二、横隊ヨリ三列側面縱隊ノ作リ方 1.00		疎開セル小隊ノ諸運動 1.00			一、敵襲ニ對スル步哨ノ動作 二、下士哨 2.00						一、陸軍記念日 二、各兵科職能ノ復習及補習 1.00		
四月		伏射据銃即チ正照準 1.00		行進方向ノ維持法 1.00	1.00	一、以上復習 二、優秀者ニ分隊長動作 1.00		疎開セル小隊ヨリ火線ノ構成援隊ノ動作 2.00		行動セル兩者間ノ横連絡 1.00		一、隘路ノ前進 1.30			高サ目測 .30		武官ノ階級服制復習及補習 .30	三角巾ノ繃帶法 .30	
五月	同上 新年次教育ノ助教助手トシ交互使用(以下同シ) 1.00	以上復習及据銃照準 .30	執銃地物利用法 .30	壕ノ縱、横通過 1.00	1.00	一、閲兵、分列 1.00			地圖ニ依ル方法 1.00	夜間ノ逓傳法 (1.00)	小哨ノ分解教育 1.00				各種姿勢ノ目測 .30	復習 .30	一、海軍記念日 二、勳章徽章復習及補習 1.00		
六	同上	以上復習、				一、列横隊ヨリ…列、二列ヨリ…列横隊ノ作リ…					一、小哨綜合教… 二、優秀者ニ步…係	一、蔭蔽地ヨリ豁地ニ出ヅル動作 二、開豁地ヨリ蔭蔽地ニ入ル動…				復習		地圖ノ社會向…	

備考

一、文字ハ記載例ヲ示ス
二、年度末ニ於ケル卒業式ニハ地方長官等ノ來臨ヲ仰キ密集教練手旗信號其他單簡ニ行ヒ得ル教練ヲ實施シ且ツ閲兵分列ヲ
三、地方ニ機動演習等アル場合ハ見學シ四年次生ハ成シ得レハ一兩日之ニ參加スルヲ可トス

青年訓練所

月																			
月	(　)互動 1.00	照 .30	.30	1.00	1.00	1.00			1.00	(1.00)	1.00				.30	.30	習 1.00		
六月	同上 1.00	以上復習 1.00			1.00	一、列横隊ヨリ二列、二列ヨリ一列横隊ノ作リ方 1.00					一、小哨綜合教育 二、優秀者ニ歩哨係 2.00	一、蔭蔽地ヨリ開豁地ニ出ヅル動作 二、開豁地ヨリ蔭蔽地ニ入ル動作 1.30				復習 1.00		地圖ノ社會向利用 .30	
七月		同上 1.00	散兵壕ヨリ前進法 1.00	夜間不齊地通過 1.00	1.00	各列側面縦隊ヨリ他ノ各列側面縦隊ノ作リ方 1.00	攻撃運動 1.00	疎開ヨリ火線ヲ構成シテ前進ノ動作 1.00		記號ヲ以テスル連絡(通次ニ) 1.00		斥候敵歩哨線ヲ潜入スル動作 (1.00)					服役ノ大意 復習及補習 .30		
八月		同上 1.00			1.00	一、閲兵分列 1.00		一、援隊ノ増加 二、火線ノ前進停止 1.30			一、夜間複哨(二、三、四人哨) 二、同下士哨 (2.00)	高地ノ前進停止法 行軍間ノ斥候 1.00				同練習 1.30		地形ノ識別 .30	
九月	同上 .30				1.00	不齊地ニ於ケル諸運動 1.00				夜行軍ノ連絡 (1.00)	小哨對向演習(爲シ得レハ隣接セル他ノ訓練所) (2.00)	一、三年ノ次歩哨ニ向ヒ斥候トシテ偵察 二、優秀者斥候長 (2.00)				同練習 2.00			
十月	同上 1.00		復習 .30	夜間散兵ノ伍ノ行進 1.00	1.00	以上練成 1.00	同上 1.00									同練習 2.00	軍隊生活特ニ入營者ノ直接必要ナル件ヲ主トス 1.00	骨折ノ應急手當法 .30	
十一月	同上 .30	同上 1.30	復習 1.00		1.00	以上練成 1.00		火線ノ攻撃運動 集合併合 1.00								同練習 2.00	青年訓練ノ四年間ノ效果ト國家總動員ノ關係 1.30		
十二月					1.00	卒業閲兵分列諸動作並其ノ訓練 2.00		以上復習 1.30				復習 1.00		[illegible]	歩測及目測復習 1.00	同練習 2.00	青年訓練終了後ノ入營者並入營セサル者ノ心得 1.00		

施シ且ツ閲兵分列ヲ行ヒ以テ最終ノ美ヲ飾ル如ク計畫スルヲ可トス

附表第三其一

青年訓練所　昭和何年何月第三年次教練豫定表例一

日次（曜）	科目	時間	場所	時刻	摘要
				時 至午 時	

教練以外ノ課目

何日 修身公民科	何日 普通學科	何日 修身公民科
何日 普通學科	何日 職業科	日
何日 職業科	何日 普通學科	日
何日 修身公民科	何日 職業科	日

備考

一、文字ハ記載例ヲ示ス
二、本表ハ掲示及三年次ノ青年ニ復寫分配スルヲ目的トスル豫定表トス
三、本例三年次年度豫定表三月ノ分ト一致セル一例ナリ
四、本表ニテ日數不足セバ二枚使用スルモノトス

青年訓練所 昭和何年何月第三年次教練豫定表例一

日次	科目	時間		場所	時刻	摘要
五日（月曜）	各個教練 伏射 射撃豫行演習 分隊密集教練	一、三〇 一、〇〇	2.30	校庭	自午後二時三〇 至午後五時	
十日（土曜）	陸軍記念日ニ就テ	、三〇	.30	學校	自午前八時 至午前八時三〇	講話後在鄕軍人分會ノ記念祝典ニ參列セシム
十二日（月曜）	各個教練（戰鬪） 分隊疎開教練 體操	、三〇 一、〇〇 、三〇	2.00	學校ノ裏山	自午後二時 至午後四時	
十九日（月曜）	歩哨 歩哨ノ斥候ニ對スル動作	二、〇〇	2.00	校庭	自午後三時 至午後五時	四年次ノ斥候動作ト連繫シテ實施ス
二十六日（月曜）	各個教練 復習 射撃豫行演習 手旗信號 體操	一、〇〇 一、〇〇 、三〇	2.30	校庭	自午後三時 至午後五時三〇	各自手旗携行
日（曜）					自午 時 至午 時	

教練以外ノ課目			
何日 修身公民科	何日 普通學科	何日 修身公民科	
何日 普通學科	何日 職業科	日	
何日 職業科	何日 普通學科	日	
何日 修身公民科	何日 職業科	日	

備考
一、文字ハ記載例ヲ示ス
二、本表ハ揭示及三年次ノ青年ニ復寫分配スルヲ目的トスル豫定表トス
三、本例三年次年度豫定表三月ノ分ト一致セル一例ナリ
四、本表ニテ日數不足セハ二枚使用スルモノトス

附表第三其二

青年訓練所　昭和何年何月第三年次教練豫定表例二

（　曜）			時 至午 時	
教練以外ノ課目	何日 修身公民科	何日 普通學科	何日 職業科	何日 修身公民科
	何日 普通學科	何日 職業科	何日 普通學科	何日 職業科
	何日 修身公民科	日	日	日
備考	一、文字ハ記載例ヲ示ス 二、本表ハ指導員ノ復案トシテ立案スルモノニシテ一通ハ之ヲ保管シ他日ノ參考タラシムヘシ 三、本例ハ三年次年度豫定表三月ノ分ト一致セル一例ナリ 四、本表ニテ記入事項狹隘ヲ感スルトキハ二日分宛ヲ使用シ數枚ニ亙ルモ可ナリ			

青年訓練所

昭和何年何月第三年次教練豫定表例二

日次	科目	時間	時間(計)	場所	時刻	摘要
五日(月曜)	各個教練 復習 、三〇 伏射姿勢 、三〇 射撃豫行演習 、三〇 分隊密集教練 行進間右(左)向、後向 、三〇 行進間方向變換 、三〇	一、三〇 一、〇〇	2.30	校庭	自午後二時三〇 至午後五時	復習ハ不動ノ姿勢ト速歩間ノ右(左)向ヲ演練ス 伏射姿勢ハ伏臥ノ角度及具合悪シキトキ迅速ニ姿勢ヲ直ス動作ニ重キヲ置ク、豫行演習ハ正照準ノ見學行進間右(左)向、後向ト略々完全ナル動作練成 方向變換ハ主トシ或ル希望スル方向ニ對シ行フ動作
十日(土曜)	陸軍記念日ニ就テ	、三〇	.30	忠魂碑前	自午前八時 至午前八時三〇	指導員講話ヲナシ後在郷軍人會主催ノ演武會ニ參列セシム
十二日(月曜)	各個教練(戰鬪) 散兵ノ行進 分隊疎開教練 體操 基本 、二〇 競技 、一〇	、三〇 一、〇〇 、三〇	2,00	學校ノ裏山	自午後二時 至午後五時	散兵前進中障碍物ニ遭遇シタルトキ之ヲ避ケテ前進スル動作ヲ主トシテ演練ス 横隊ヨリ散開法、散兵ノ間隔保持ノ程度ヲ教育ス 基本體操ノ後競技
十九日(月曜)	歩哨 歩哨ノ斥候ニ對スル動作	二、〇〇	2.00	學校ヨリ東北隅旭村ニ向ヒ	自午後二時三〇 至午後四時三〇	歩哨カ我斥候ノ歩哨線通過ノ際爲スヘキ動作及斥候歸來時ニ爲スヘキ動作ヲ主トシ四年次ノ斥候ニ對シ之ヲ行ヒ双方同時ニ教育ス
二十六日(月曜)	各個教練 復習 、三〇 射撃豫行演習 、三〇 手旗信號 體操(基本)	一、〇〇 一、〇〇 、三〇	2.30	校庭	自午後二時三〇 至午後五時	復習ハ伏射ノ練成及駈歩ヲ主トス 射撃豫行演習ハ三脚架上ニ於ケル正照準ヲ約十五米ノ距離ニアル縮的ニ對シ實施ス 手旗信號ハイロハ符號ノ練成 體操ハ基本トス
日(曜)					自午時 至午時	

教練以外ノ課目

何日	何日	何日
修身公民科	普通學科	修身公民科
何日	何日	日
普通學科	職業科	
何日	何日	日
職業科	普通學科	
何日	何日	日
修身公民科	職業科	

備考

一、文字ハ記載例ヲ示ス
二、本表ハ指導員ノ復案トシテ立案スルモノニシテ一通ハ之ヲ保管シ他日ノ參考タラシムヘシ
三、本例ハ三年次年度豫定表三月ノ分ト一致セル一例ナリ
四、本表ニテ記入事項狹隘ヲ感スルトキハ二日分宛ヲ使用シ數枚ニ亙ルモ可ナリ

昭和三年十月十日印刷
昭和三年十月十五日發行

教案ト計畫 奥附
定價 金九拾五錢

不許複製 翻刻

東京市麹町區三番町六十九番地
編輯兼發行者 齋藤市平

東京府千駄谷町原宿二二一番地
印刷者 和田信與

東京市麹町區三番町市ケ谷驛前
發行並販賣所 兵書刊行會
電話九段(33)三四六七番
振替口座東京七二五六一番

京都府深草町(師團前)
關西販賣所 和田武揚社
電話(伏見)二八三番
振替口座大阪二七九二番

最新兵書略目

最新 軍制學教程	四六判全一册 紙數二百餘頁	定價金六拾錢 送料金四錢
最新 地形學教程	右同挿圖表十數葉	定價金九拾五錢 送料金六錢
最新 戰術學教程 上下	右同全二册 紙數五百頁 (一册各金九拾五錢)	定價金壹圓九拾錢 送料各金六錢
最新 兵器學教程	右同 全一册	定價金九拾五錢 送料金四錢
最新 戰術作業必携	小形クロース製	定價金六拾錢 送料金四錢
最新 戰鬪要圖の例解	菊判半截全一册 大小挿圖十數葉	定價金九拾五錢 送料金六錢
最新 步兵八書	全紙數一千頁 寸珍總皮革製 箱入堅牢綴全一册	定價金貳圓 送料金拾錢
最新 軍事學問答全書	四六判半截寸珍 洋布製横本綴 紙數九百頁箱入	定價金壹圓八拾錢 送料金六錢
最新 騎兵學科問答	體裁右同	定價金壹圓六拾錢 送料金六錢
最新 砲兵學科問答	體裁右同	定價金壹圓六拾錢 送料金六錢
最新 工兵學科問答	體裁右同	定價金壹圓八拾錢 送料金八錢
最新 輕機關銃の詳解	寸珍總クロース 挿圖二十餘枚 全一册	定價金四拾錢 送料金貳錢
最新 要圖の書き方	三六判ポケット形 全一册	定價金四拾五錢 送料金四錢
檢閱檢査何でも來い	小形假綴 全一册	定價金參拾五錢 送料金貳錢
受驗虎の巻 少尉候補者 幹部候補生 試驗問題答案	小形全一册	定價金七拾錢 送料金四錢
青年教練の指針	クロース表紙美本 百七十餘頁	定價金參拾錢 送料金四錢
青年訓練 軍事講話問答	四六半截全一册 總クロース	定價金四拾錢 送料金貳錢